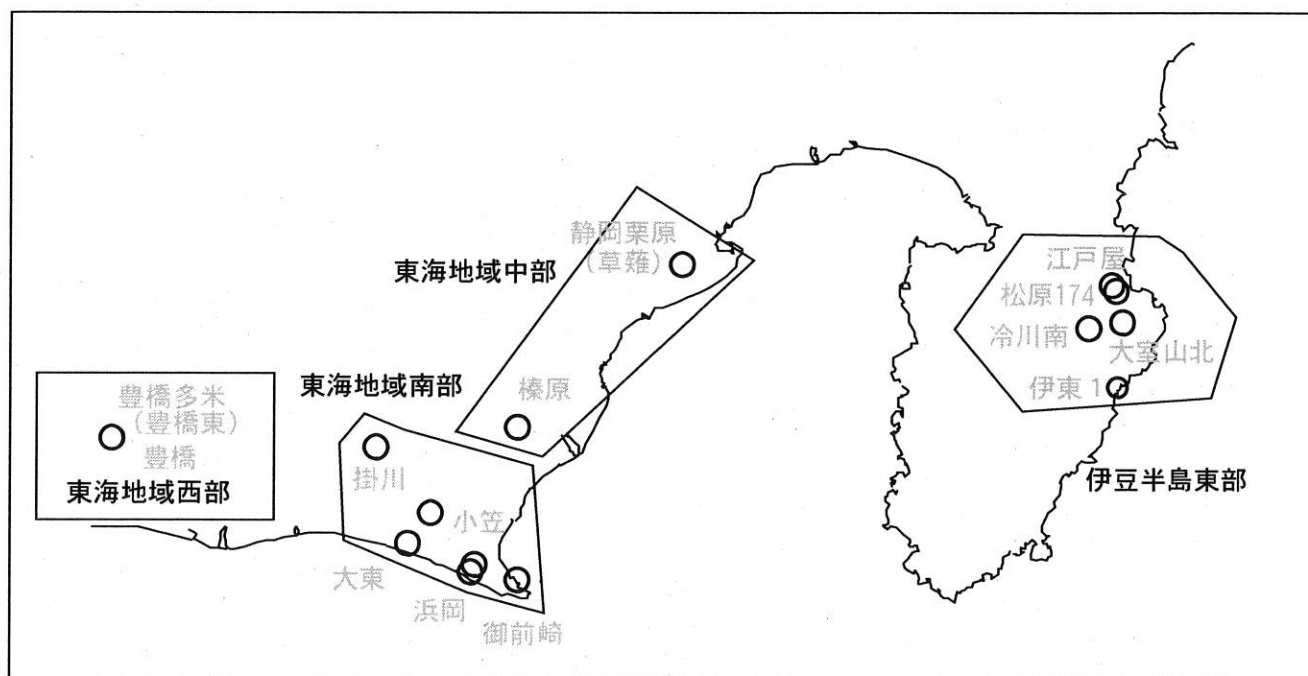


第311回 地震防災対策強化地域判定会

産業技術総合研究所

地質調査総合センター資料

産総研地質調査総合センター地下水観測井配置図
(伊豆・東海地域テレメータ連続観測)



平成24年3月26日

【資料目次】

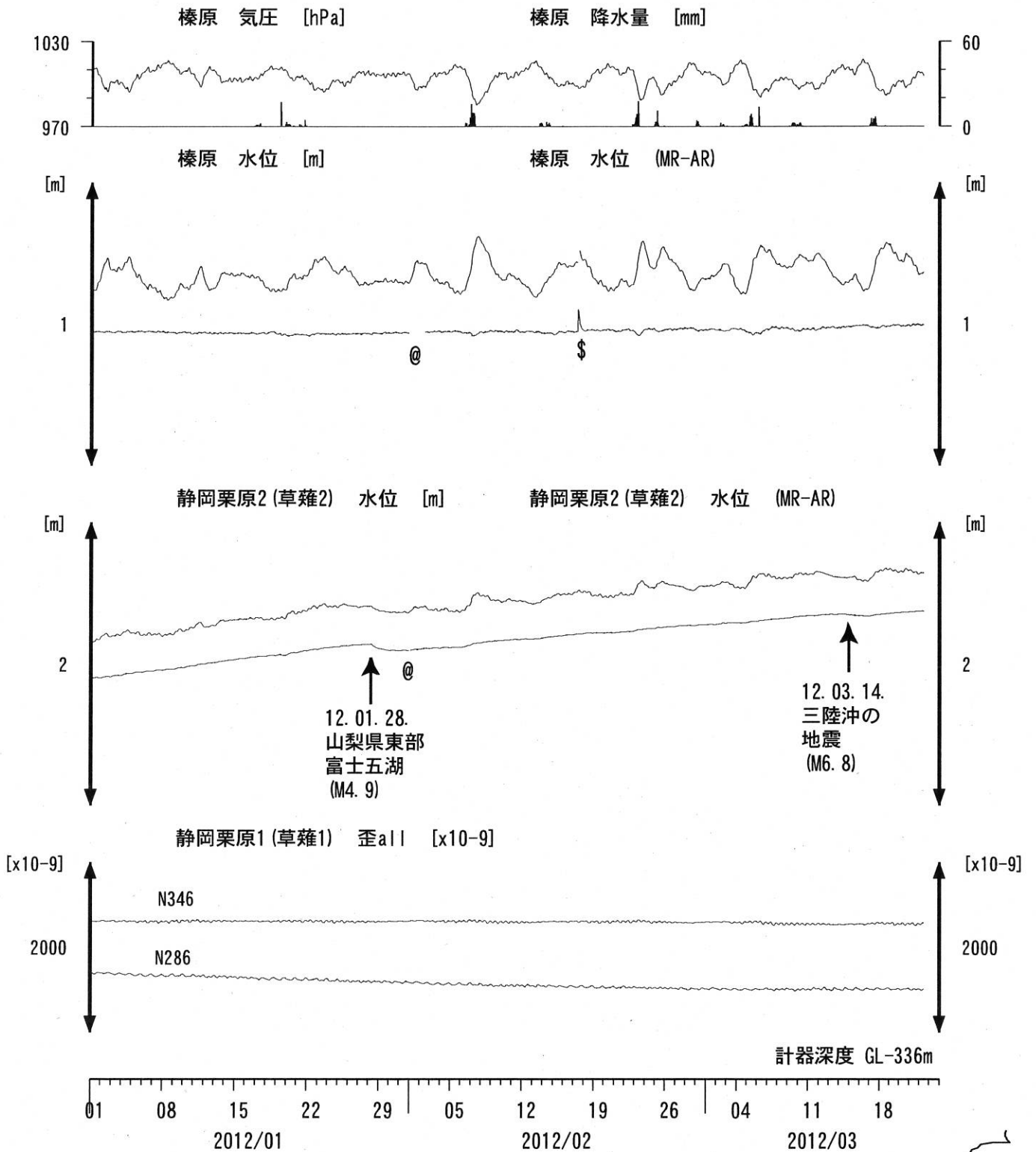
表紙

1. 東海地域中部 [榛原, 静岡栗原(草薙)] 地下水 3成分歪;中期
- 1-b. 東海地域中部 [静岡栗原(草薙)] 3成分歪;中期
2. 東海地域中部 [榛原, 静岡栗原(草薙)] 地下水 3成分歪;長期
3. 東海地域南部 [大東, 小笠, 浜岡, 御前崎] 地下水;中期
4. 東海地域南部 [大東, 小笠, 浜岡, 御前崎] 地下水;長期
- 4-b. 東海地域南部 [浜岡] 地下水・沈下;長期
- 4-c. 東海地域南部 [掛川] 地下水・沈下;長期
5. 東海地域西部 [豊橋, 豊橋多米(豊橋東)] 地下水・歪・傾斜;中期
- 5-b. 東海地域西部 [豊橋多米(豊橋東)] 歪等;中期
6. 東海地域西部 [豊橋・豊橋多米(豊橋東)] 地下水・歪・傾斜;長期
- 6-b. 東海地域西部 [豊橋多米(豊橋東)] 歪等;長期
7. 伊豆半島東部 [松原174, 江戸屋, 大室山北, 冷川南, 伊東1] 地下水;中期
8. 伊豆半島東部 [松原174, 江戸屋, 大室山北, 冷川南, 伊東1] 地下水;長期
9. 関東地域 [つくば1] 地下水;中期
10. 関東地域 [つくば1] 地下水;長期

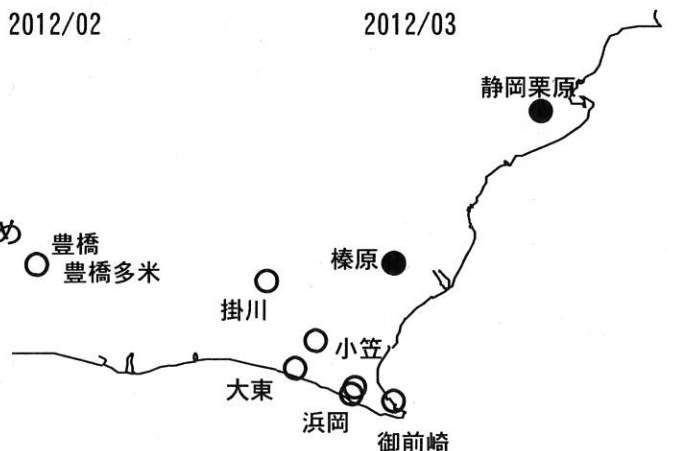
別紙

- ・紀伊半島～愛知県の地下水・歪等観測結果
- ・榛原・浜岡の降雨グラフ

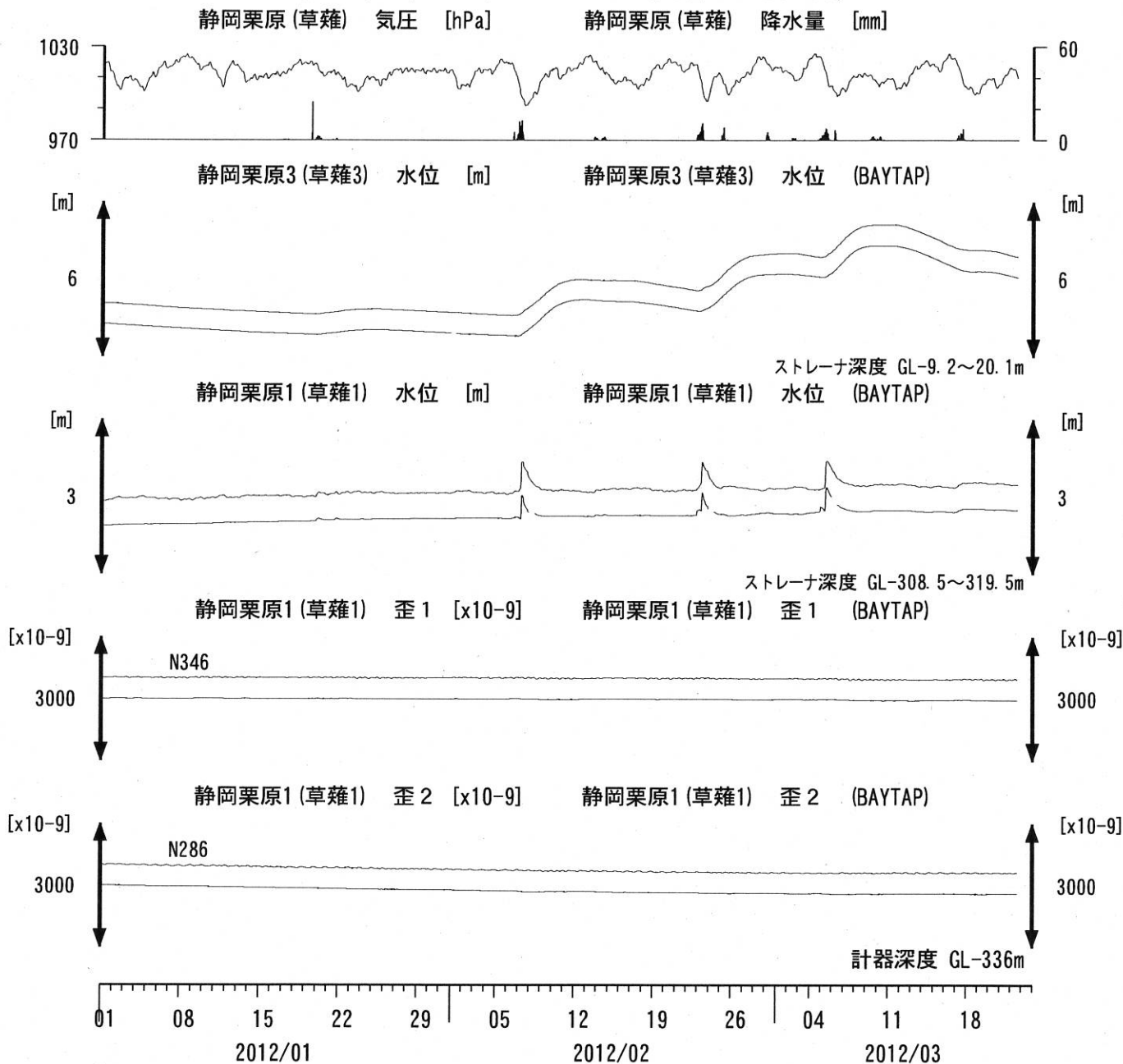
東海地域中部 (榛原・草薙) 中期 (時間値)
 (2012/01/01 00:00 - 2012/03/24 00:00)



コメント：*;雨量補正不十分. \$;保守.
 @;月初めの補正值のギャップは、
 解析プログラムの見かけ上のものである。
 歪3 (N226成分) は2009年6月16日の雷で故障したため
 表示していない。

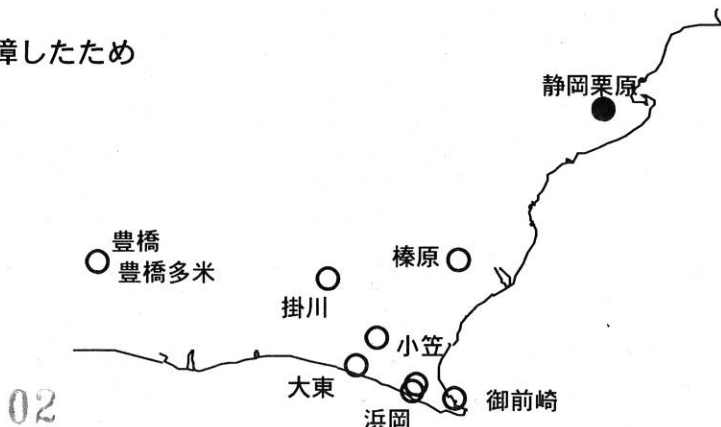


東海地域中部（草薙・歪）中期（時間値）
 (2012/01/01 00:00 - 2012/03/24 00:00)

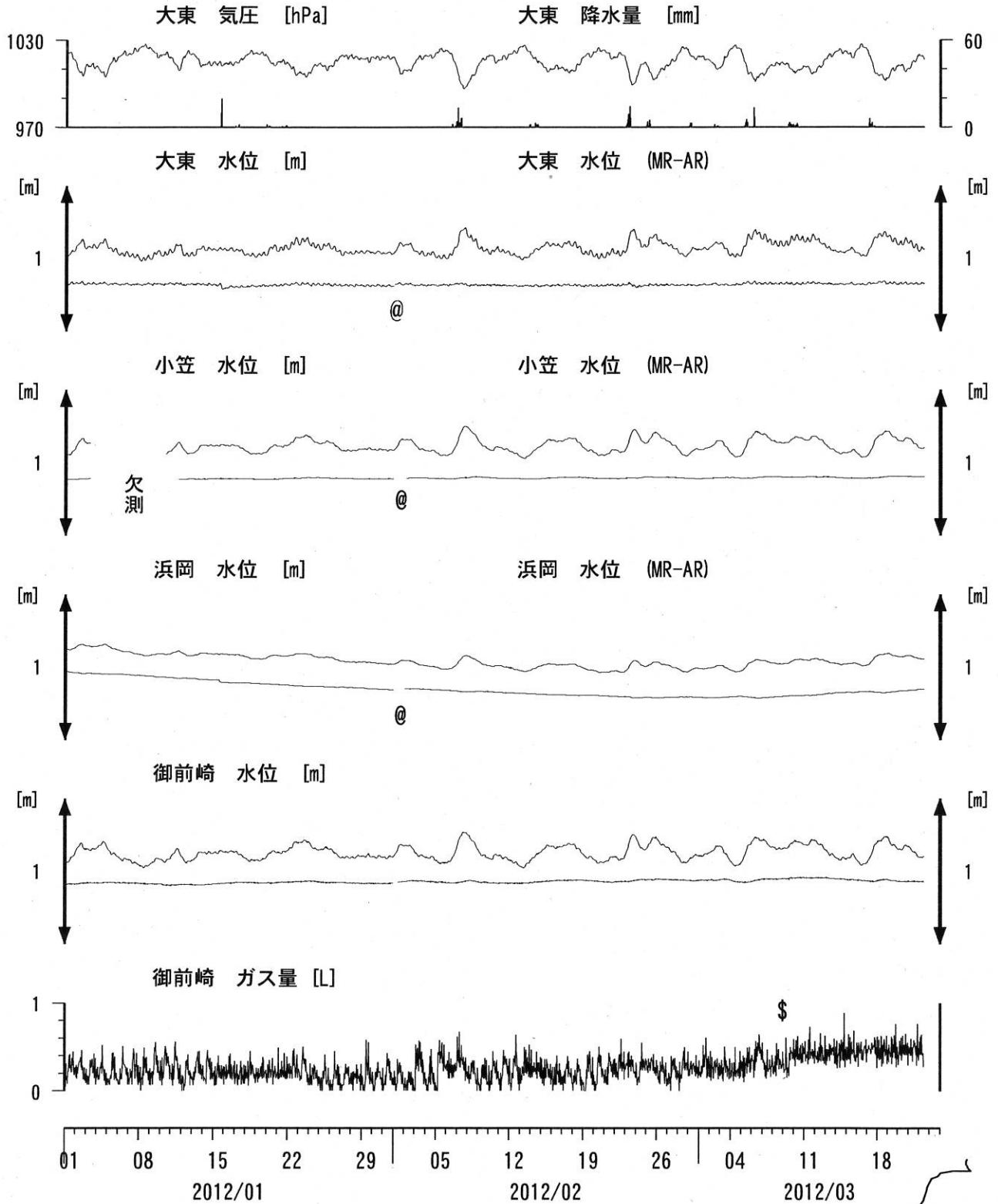


コメント：\$;保守.

静岡栗原1の降雨に伴う水位変化は
 地表から水が流れ込むためと思われる。
 歪3 (N226成分) は2009年6月16日の雷で故障したため
 表示していない。

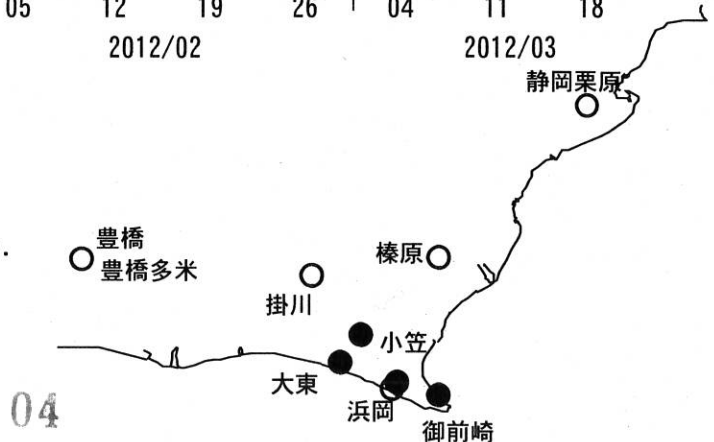


東海地域南部 地下水観測結果 中期 (時間値)
 (2012/01/01 00:00 - 2012/03/24 00:00)

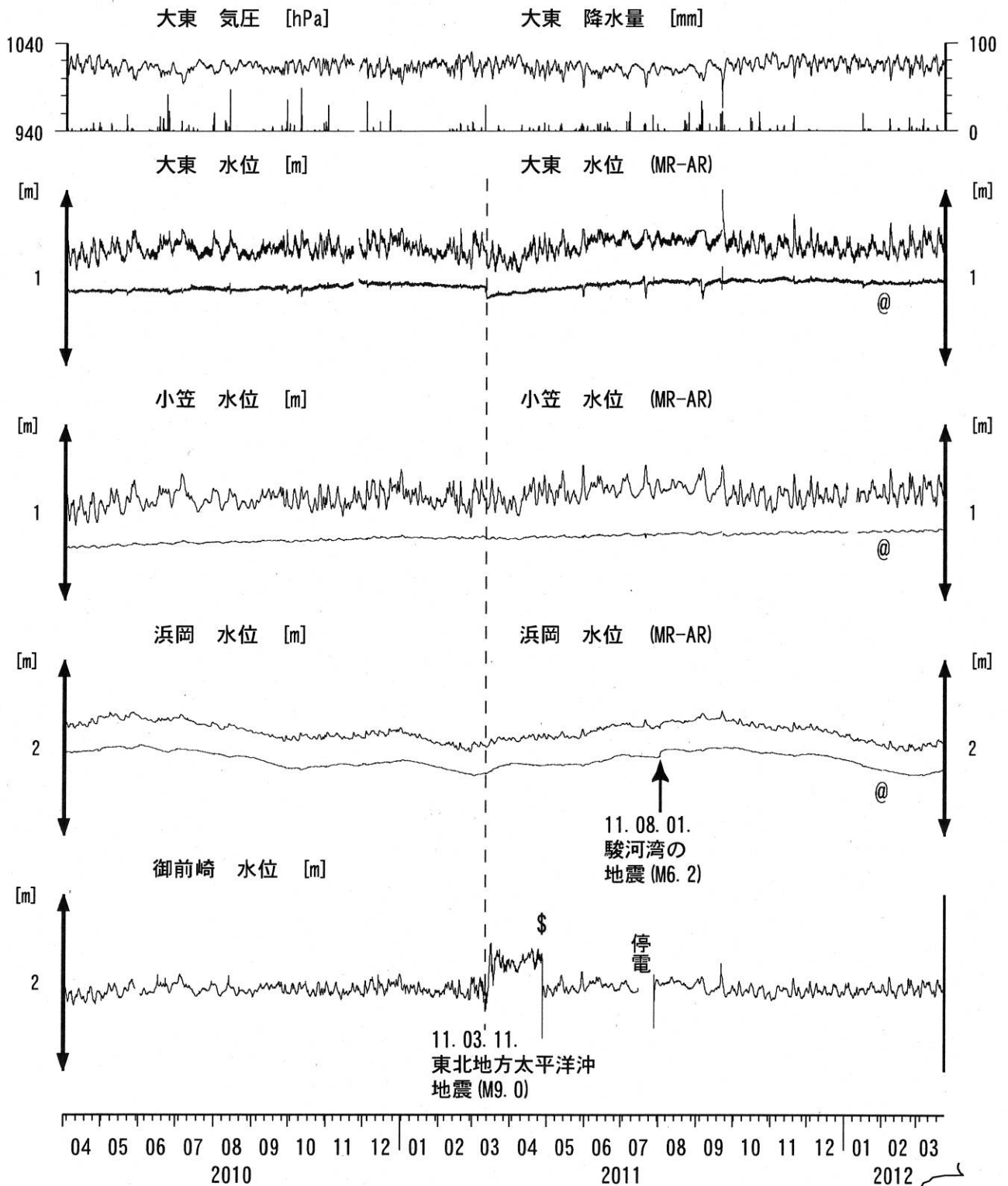


コメント:

*:雨量補正不十分, \$:保守. ?;不明.
 @:月初めの補正値のギャップは,
 解析プログラムの見かけ上のものである.

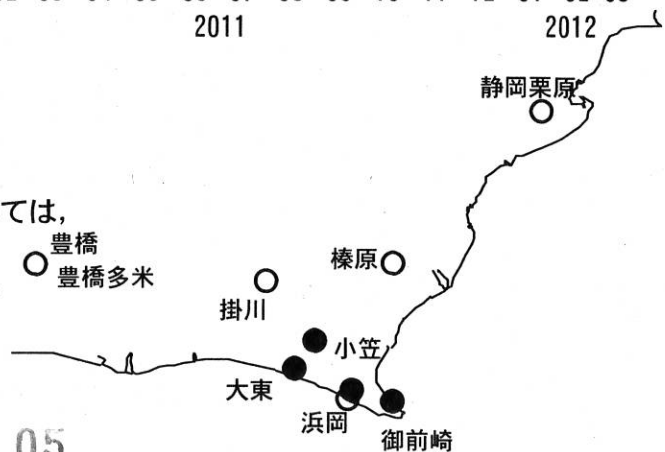


東海地域南部 地下水観測結果 長期 (時間値)
(2010/04/01 00:00 - 2012/03/24 00:00)

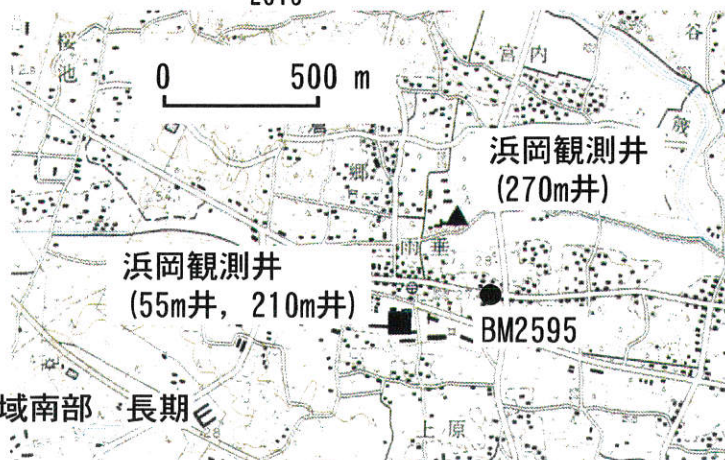
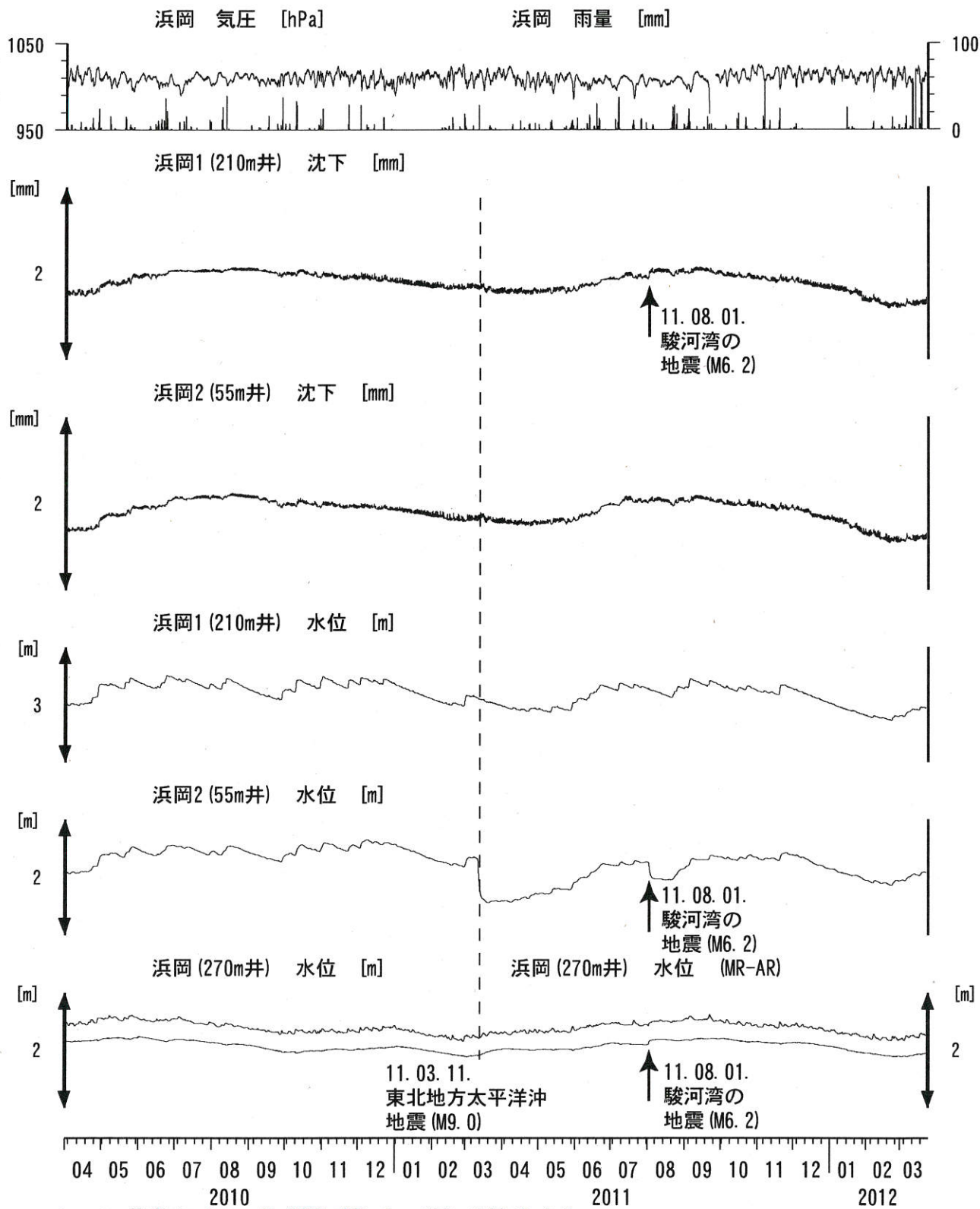


コメント:

*;雨量補正不十分。\$;保守。
@;月初めの補正值のギャップは、
解析プログラムの見かけ上のものである。
2011年3月15日頃~4月28日の水位の上昇については、
ガス測定システムの故障によると思われる。
大東・小笠の井戸口から水が時々溢れるようになっ
たので、2011年9月21日に井戸口の管を
延長した。



浜岡沈下・水位 (時間値)
 (2010/04/01 00:00 - 2012/03/24 00:00)



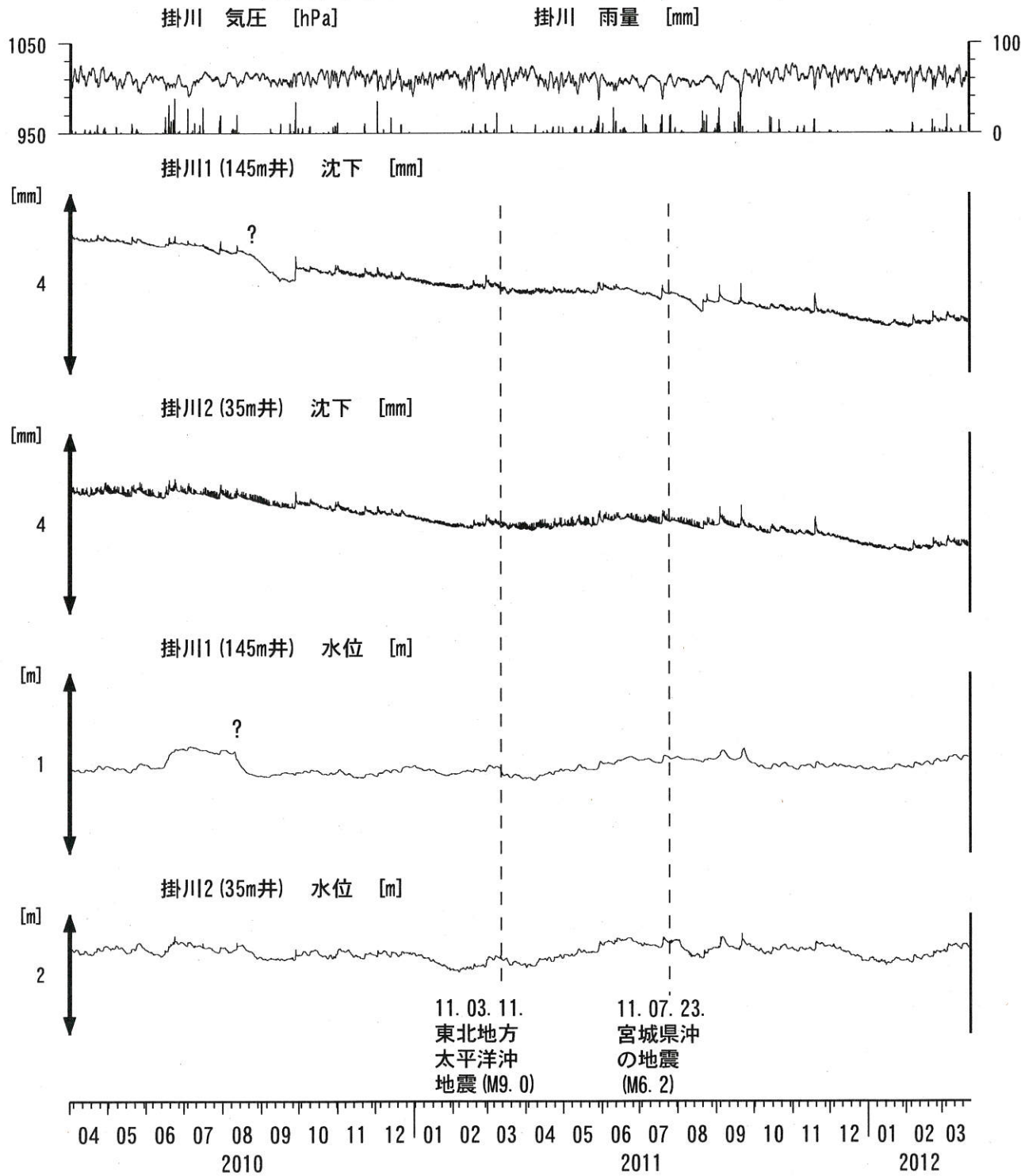
コメント: \$; 保守.



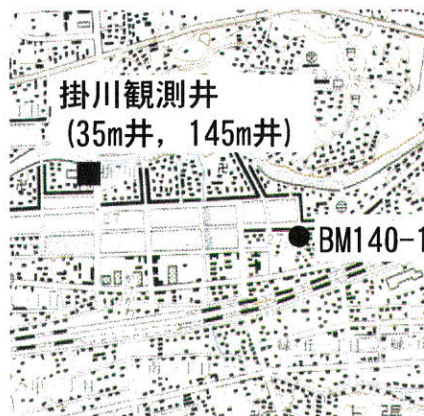
06

掛川沈下・水位 (時間値)

(2010/04/01 00:00 - 2012/03/24 00:00)



コメント：\$;保守。
?;原因不明。



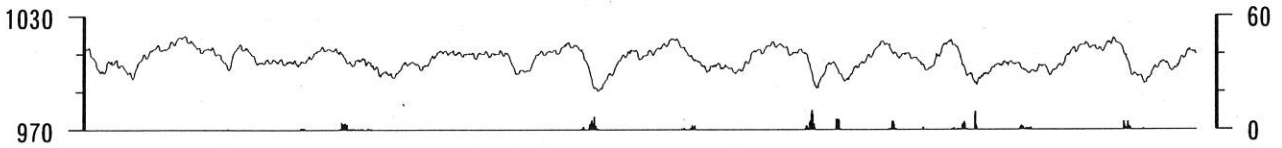
0 500 m



東海地域西部（豊橋・豊橋東）中期（時間値）
 (2012/01/01 00:00 - 2012/03/24 00:00)

豊橋 気圧 [hPa]

豊橋 雨量 [mm]



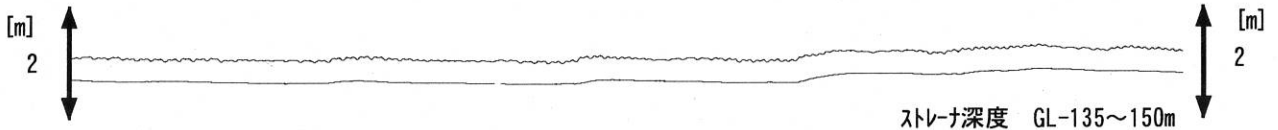
豊橋1 水位 [m]

豊橋1 水位 (BAYTAP)



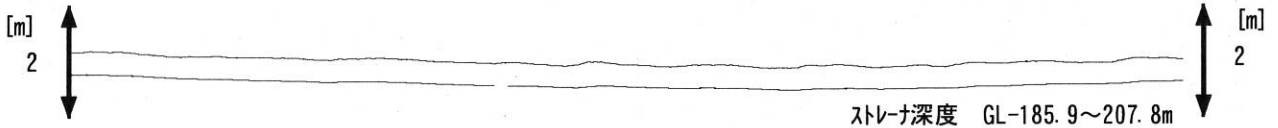
豊橋2 水位 [m]

豊橋2 水位 (BAYTAP)



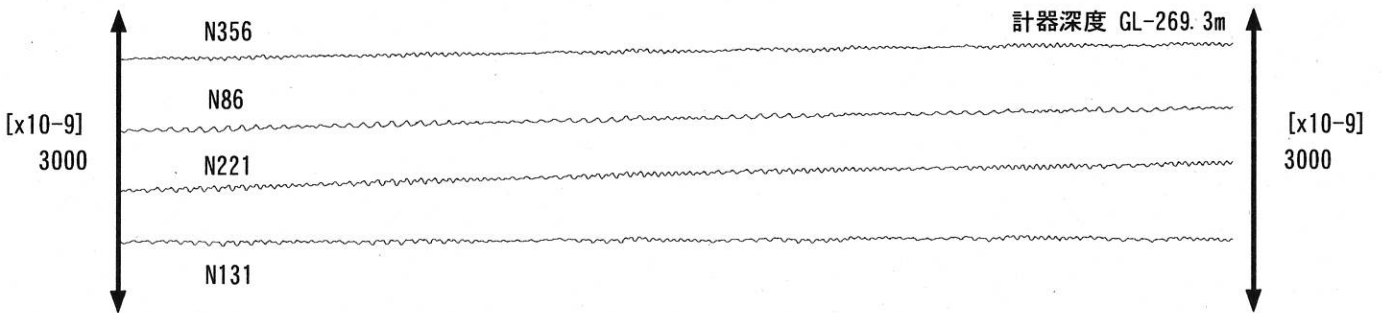
豊橋多米 (豊橋東) 水位 [m]

豊橋多米 (豊橋東) 水位 (BAYTAP)



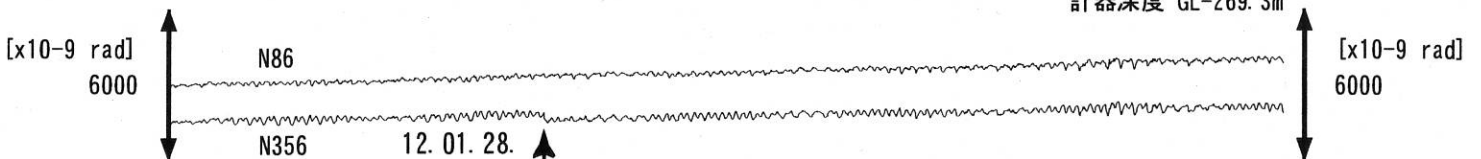
豊橋多米 (豊橋東) 歪 [x10-9]

計器深度 GL-269.3m

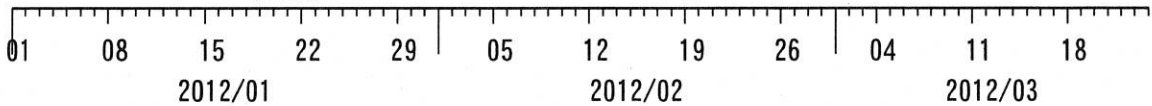


豊橋多米 (豊橋東) 傾斜 [x10-9]

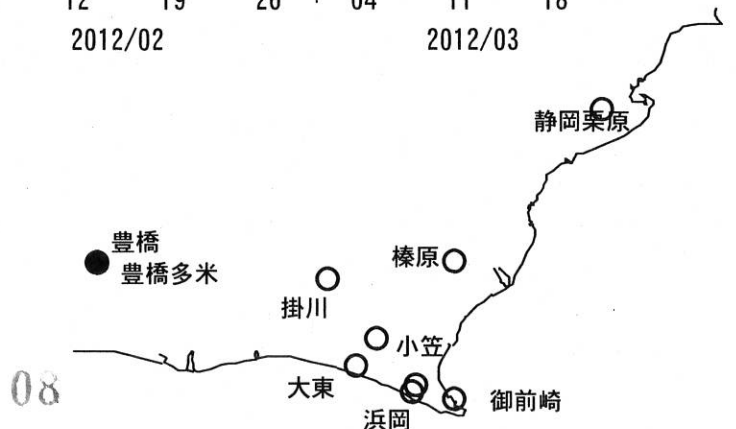
計器深度 GL-269.3m



12. 01. 28.
 山梨県東部
 富士五湖
 (M4. 9)



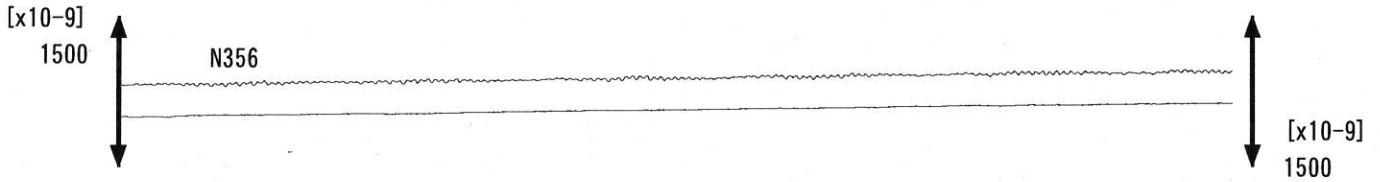
コメント：\$;保守. ?;原因不明.



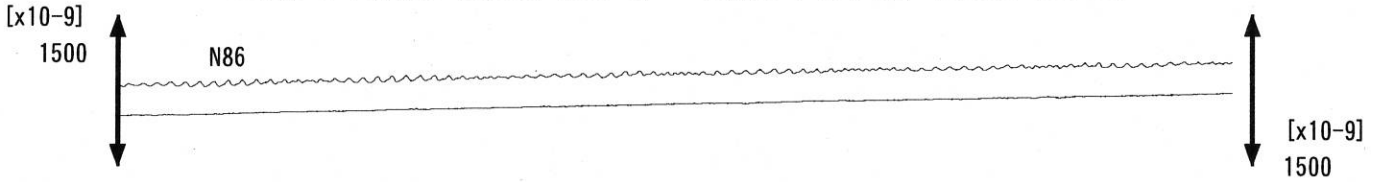
東海地域西部 (豊橋東 歪) 中期 (時間値)

(2012/01/01 00:00 - 2012/03/24 00:00)

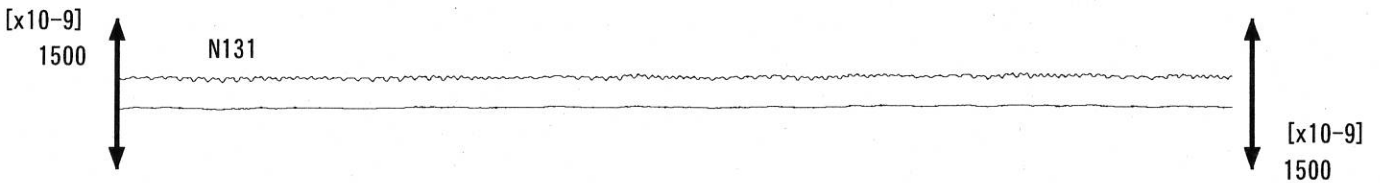
豊橋多米 (豊橋東) 歪N356E [x10⁻⁹] 豊橋多米 (豊橋東) 歪N356E (BAYTAP)



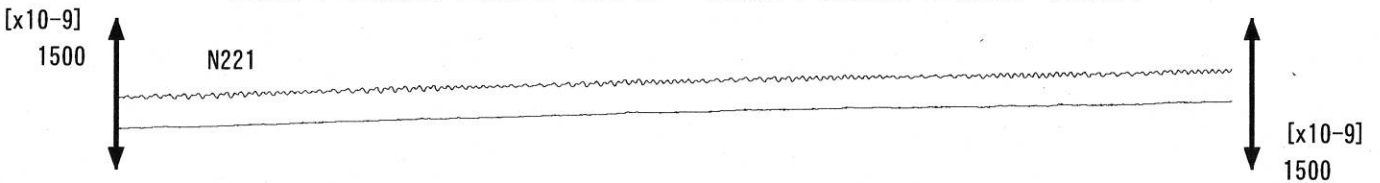
豊橋多米 (豊橋東) 歪N86E [x10⁻⁹] 豊橋多米 (豊橋東) 歪N86E (BAYTAP)



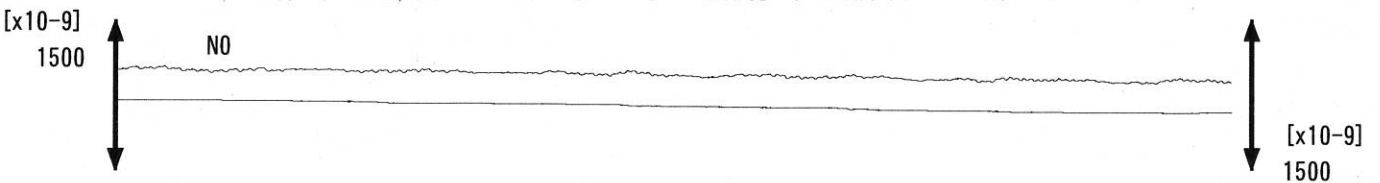
豊橋多米 (豊橋東) 歪N131E [x10⁻⁹] 豊橋多米 (豊橋東) 歪N131E (BAYTAP)



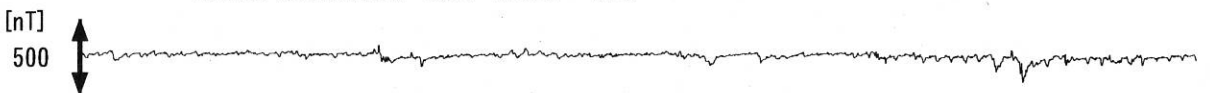
豊橋多米 (豊橋東) 歪N221E [x10⁻⁹] 豊橋多米 (豊橋東) 歪N221E (BAYTAP)



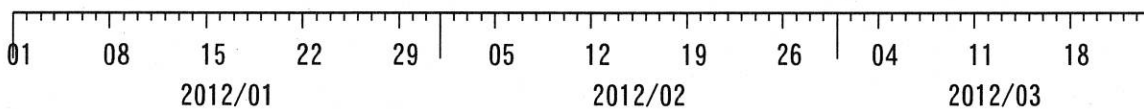
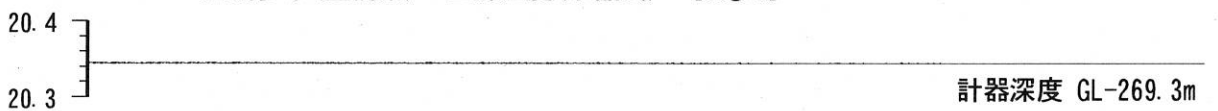
豊橋多米 (豊橋東) 歪鉛直 [x10⁻⁹] 豊橋多米 (豊橋東) 歪鉛直 (BAYTAP)



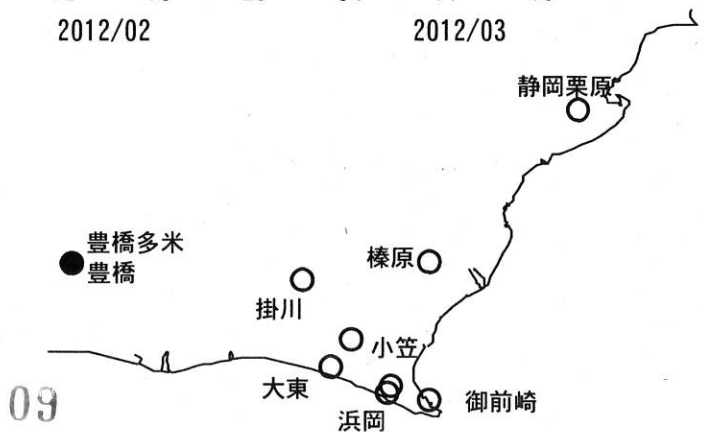
豊橋多米 (豊橋東) 磁力 N356E [nT]



豊橋多米 (豊橋東) 歪計温度 (水晶式) [deg. C]



コメント: \$;保守. ?;原因不明.

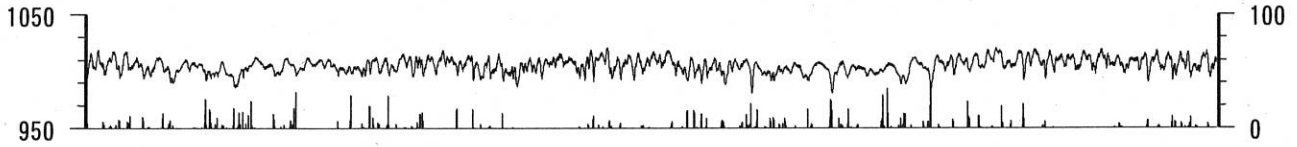


東海地域西部 (豊橋・豊橋東) 長期 (時間値)

(2010/04/01 00:00 - 2012/03/24 00:00)

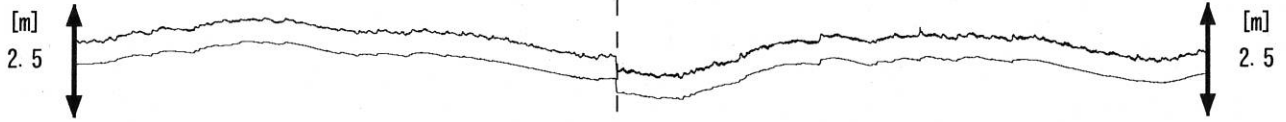
豊橋 気圧 [hPa]

豊橋 雨量 [mm]



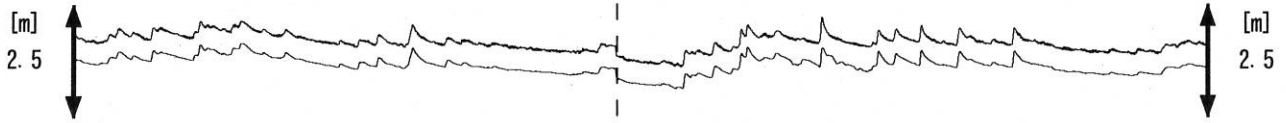
豊橋1 水位 [m]

豊橋1 水位 (BAYTAP)



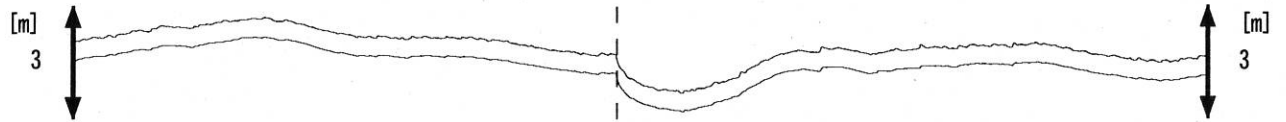
豊橋2 水位 [m]

豊橋2 水位 (BAYTAP)

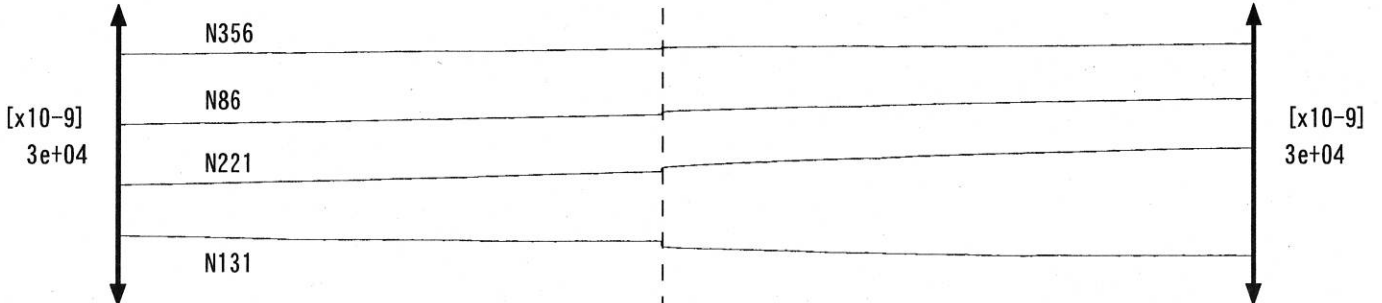


豊橋多米 (豊橋東) 水位 [m]

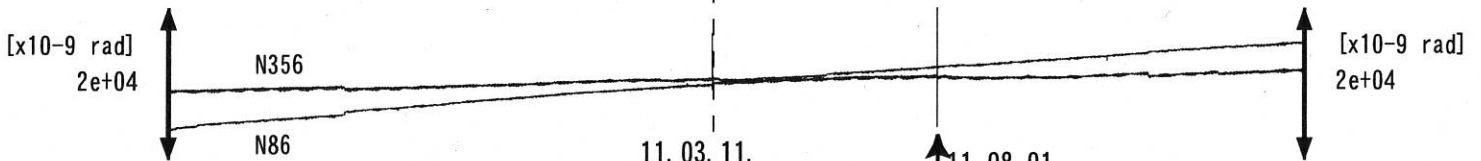
豊橋多米 (豊橋東) 水位 (BAYTAP)



豊橋多米 (豊橋東) 歪 [x10⁻⁹]

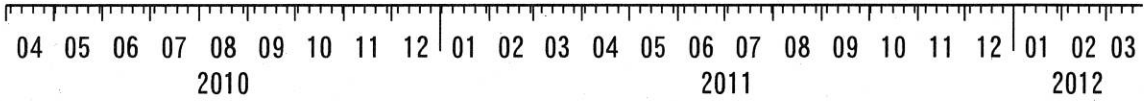


豊橋多米 (豊橋東) 傾斜 [x10⁻⁹]



11. 03. 11.
東北地方太平洋沖
地震 (M9. 0)

11. 08. 01.
駿河湾の
地震 (M6. 2)



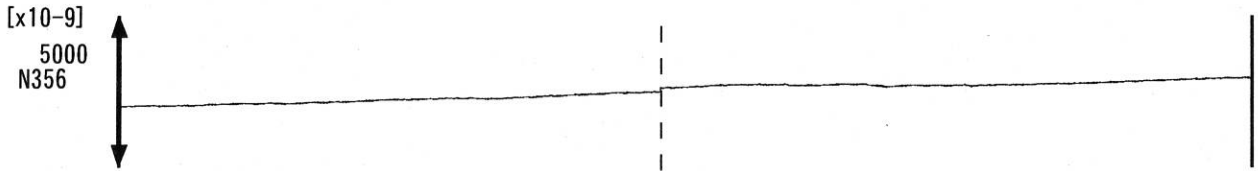
コメント: \$; 保守. ?; 原因不明.
傾斜計データの処理方法を変えたので,
地震時のパルス状の変化が見えにくくなった.



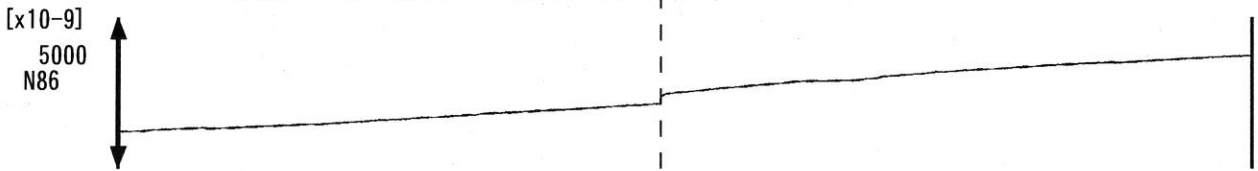
東海地域西部 (豊橋東 歪) 長期 (時間値)

(2010/04/01 00:00 - 2012/03/24 00:00)

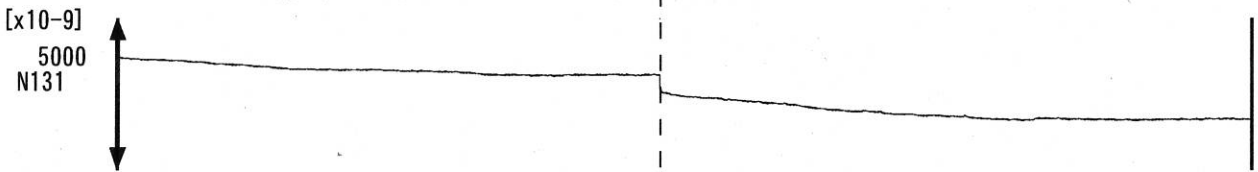
豊橋多米 (豊橋東) 歪 N356E [x10⁻⁹]



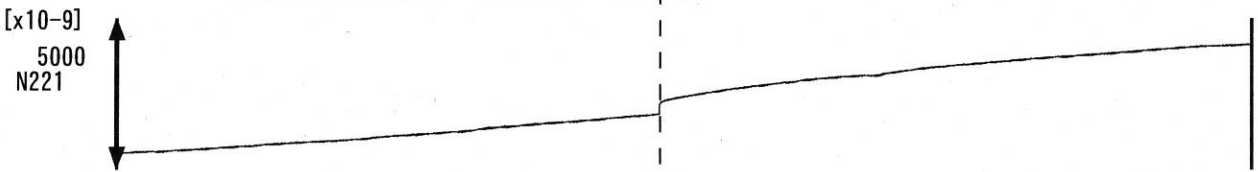
豊橋多米 (豊橋東) 歪 N86E [x10⁻⁹]



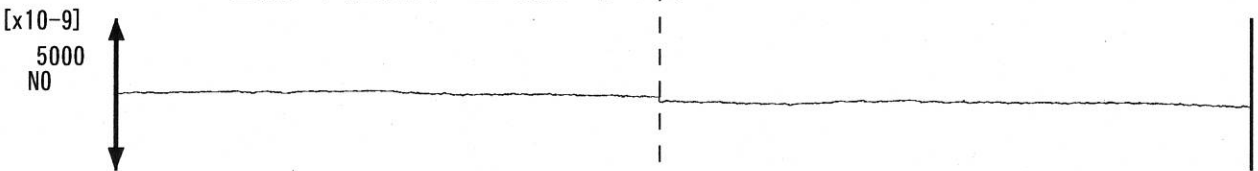
豊橋多米 (豊橋東) 歪 N131E [x10⁻⁹]



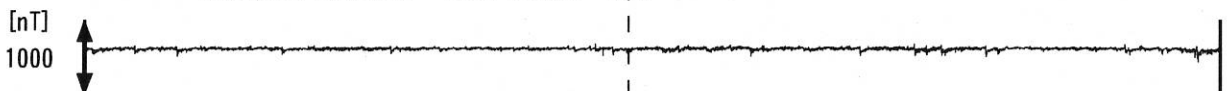
豊橋多米 (豊橋東) 歪 N221E [x10⁻⁹]



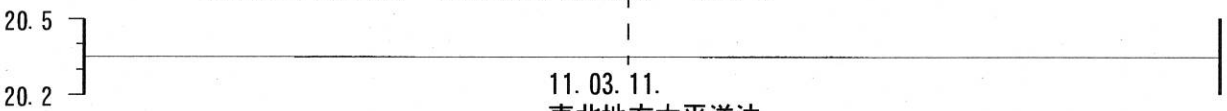
豊橋多米 (豊橋東) 歪 鉛直 [x10⁻⁹]



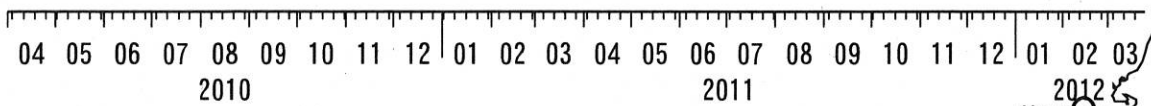
豊橋多米 (豊橋東) 磁力 N356E [nT]



豊橋多米 (豊橋東) 歪計温度 (水晶式) [deg. C]

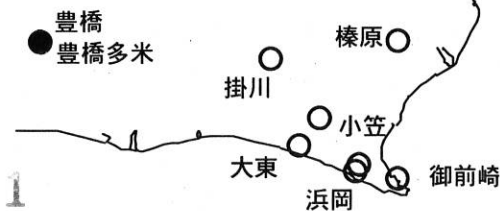


11. 03. 11.
東北地方太平洋沖
地震 (M9.0)



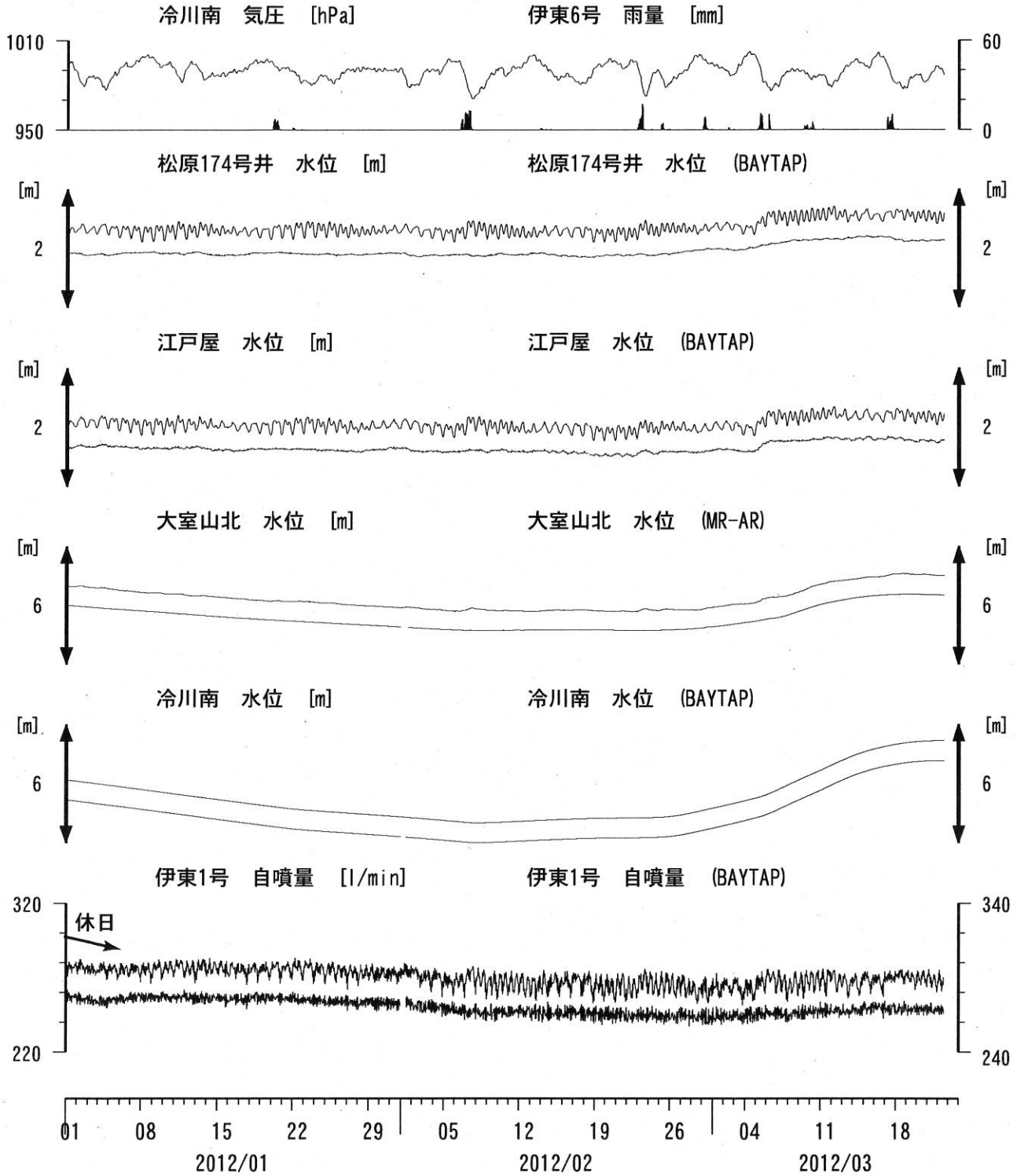
静岡 豊橋 東原

コメント: \$; 保守. ?; 原因不明.



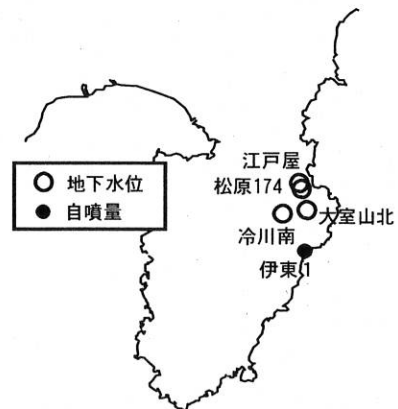
伊豆半島東部 地下水位・自噴量 中期 (時間値)

(2012/01/01 00:00 - 2012/03/24 00:00)



コメント：\$;保守. ?;原因不明.

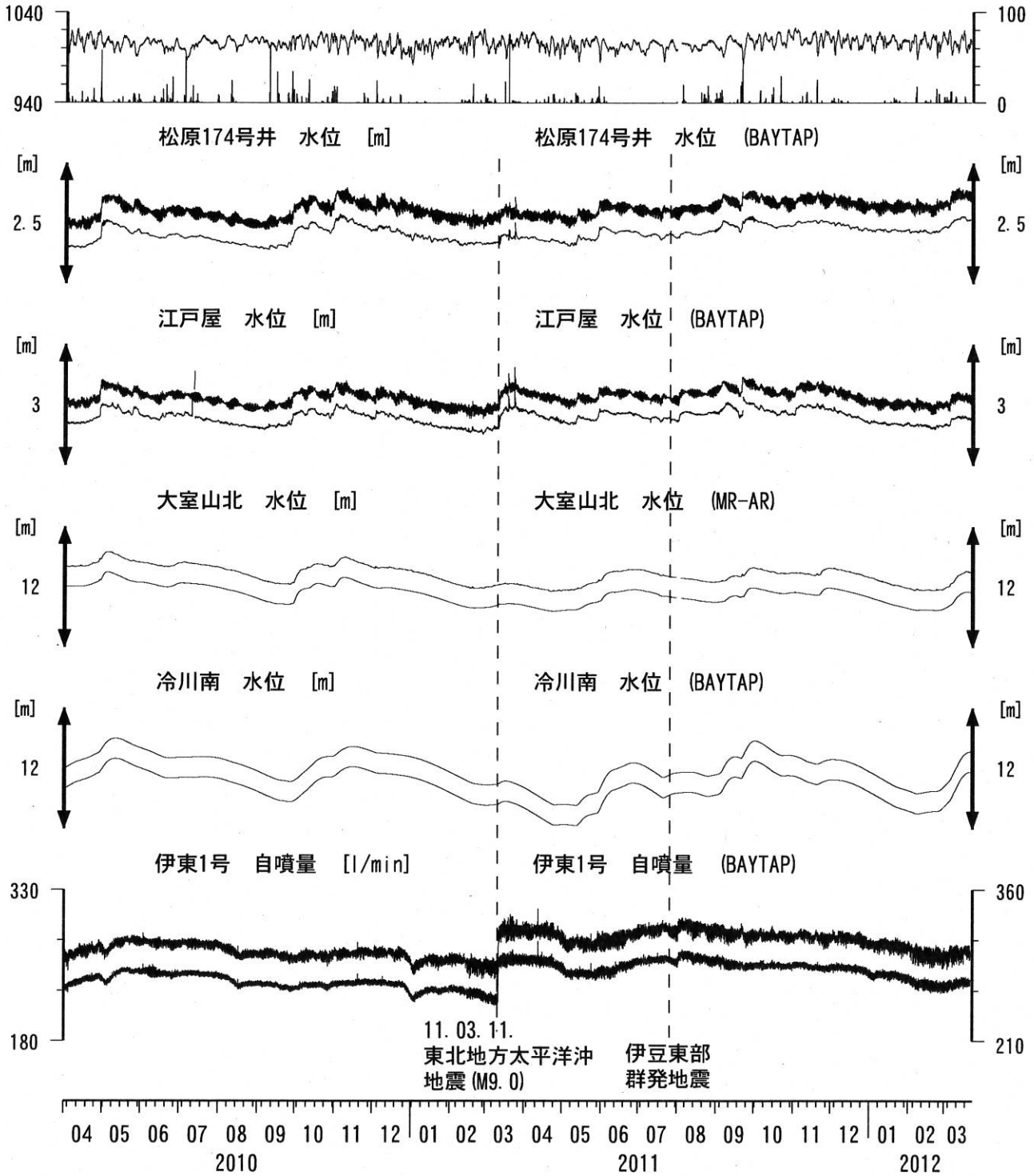
松原174号井は静岡県による観測。
 伊東1は、休日・年末年始に周囲の温泉使用量が増加するため、自噴量が減少する。
 伊東1の自噴量は、量が少なくなると配管構造のため、見かけ上、値がばらつく。



伊豆半島東部 地下水位・自噴量 長期 (時間値)
 (2010/04/01 00:00 - 2012/03/24 00:00)

大室山北 気圧 [hPa]

大室山北 雨量 [mm]



11.03.11.
 東北地方太平洋沖
 地震 (M9.0)

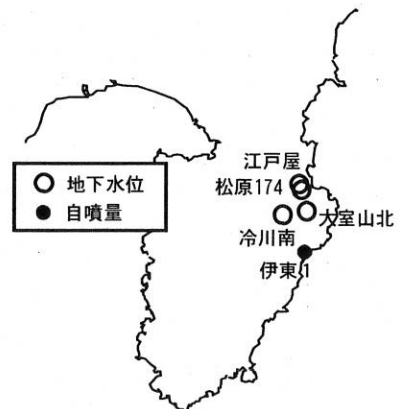
伊豆東部
 群発地震

コメント：\$;保守. ?;原因不明.

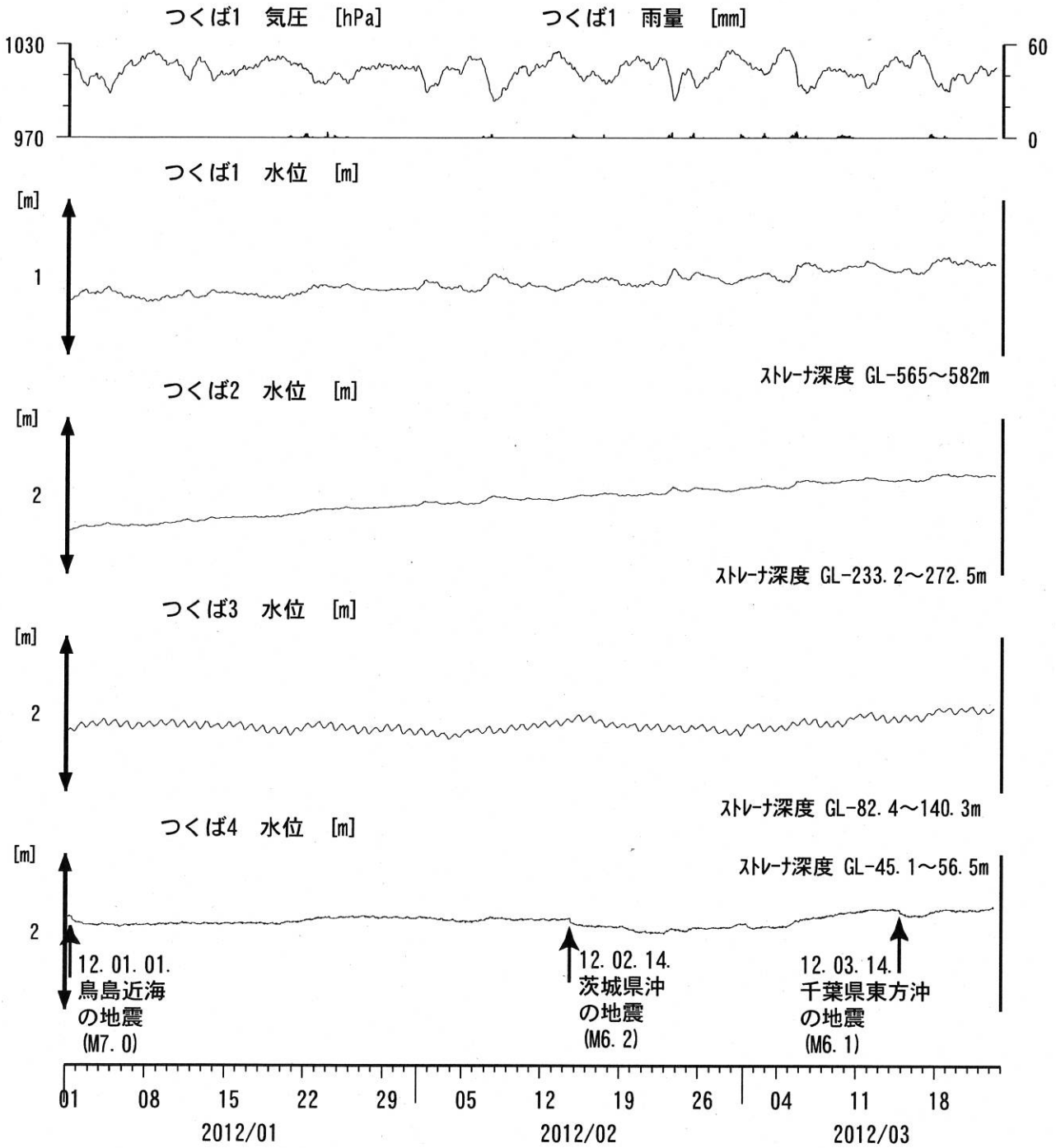
松原174号井は静岡県による観測.

伊東1は、休日・年末年始に周囲の温泉使用量が
 増加するため、自噴量が減少する.

伊東1の自噴量は、量が少なくなると
 配管構造のため、見かけ上、値がばらつく.

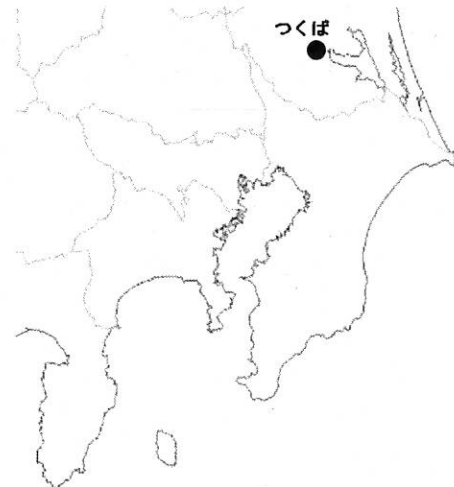


関東地域 地下水観測結果 中期 (時間値)
 (2012/01/01 00:00 - 2012/03/24 00:00)

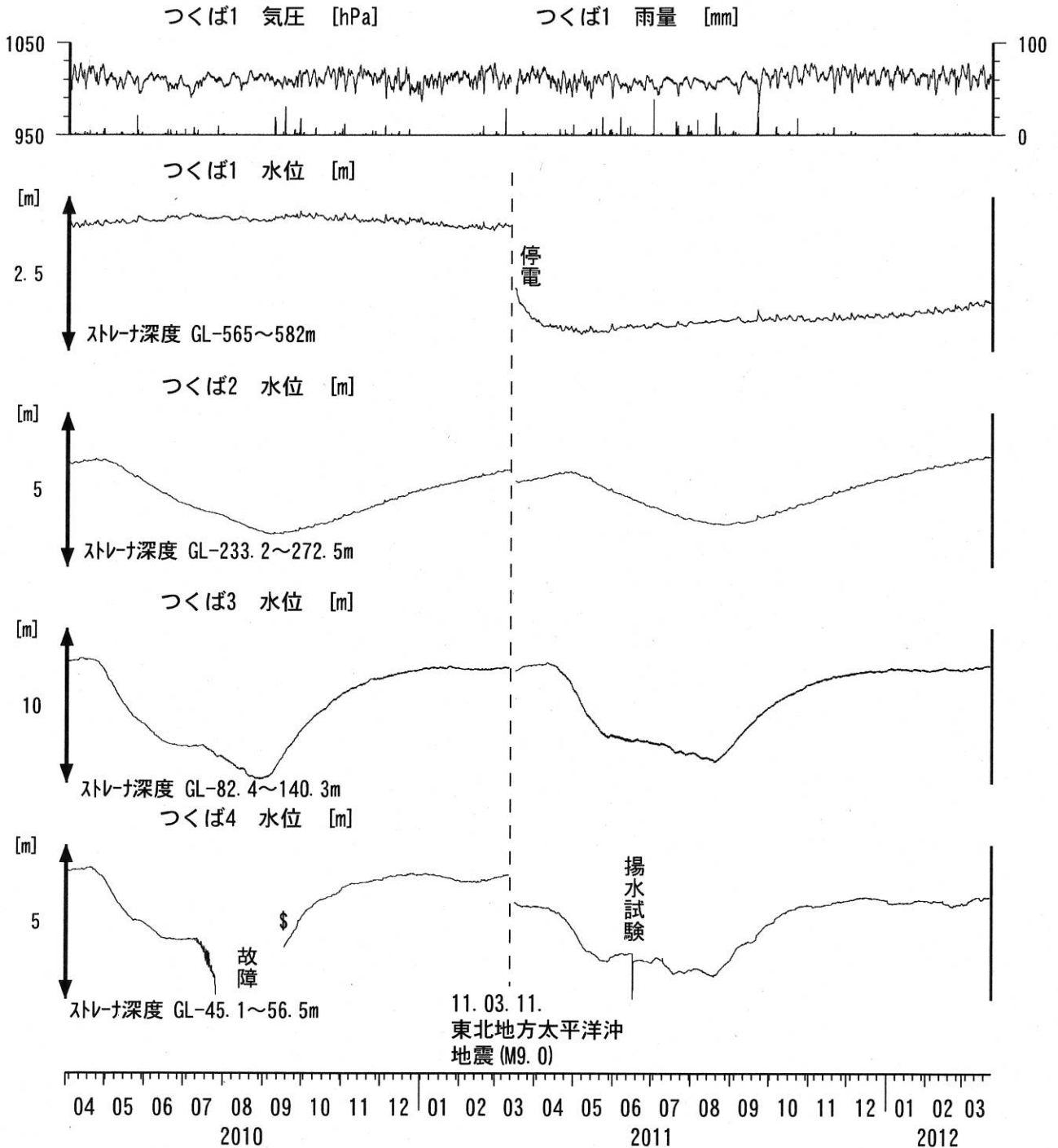


コメント：\$;保守.

つくば2~4の水位が、例年春~秋に低下するのは、
 周囲の揚水によると考えられる。



関東地域 地下水観測結果 長期 (時間値)
 (2010/04/01 00:00 - 2012/03/24 00:00)

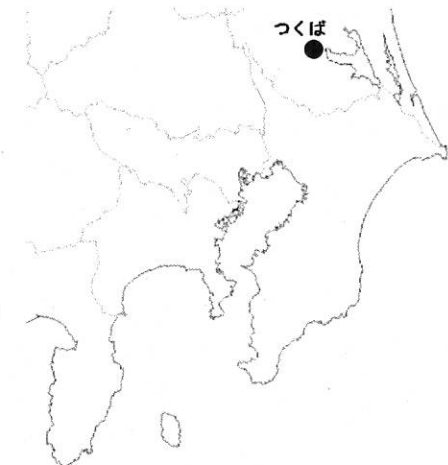


コメント：\$;保守.

つくば2~4の水位が、例年春~秋に低下するのは、周囲の揚水によると考えられる。

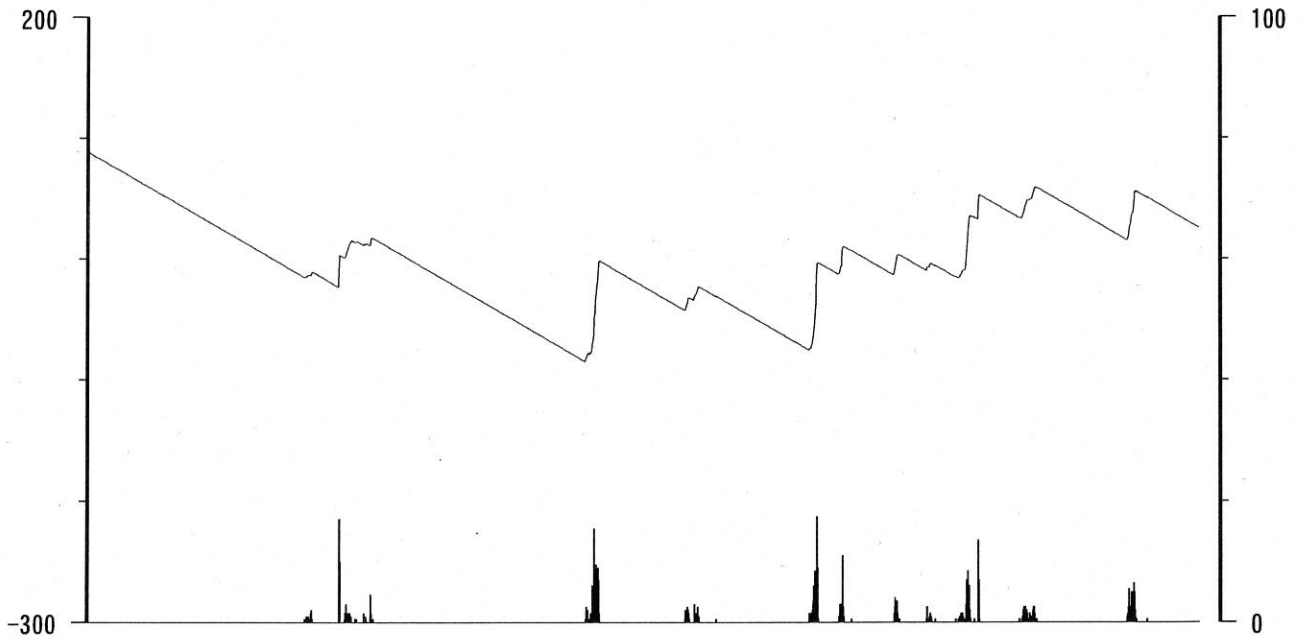
2009年12月7日~22日はつくば3, 4の井戸を使った実験を行っているため水位は欠測。

2010年7月中旬からつくば4の水位計が故障していたが、2010年9月中旬に水位計を更新した。

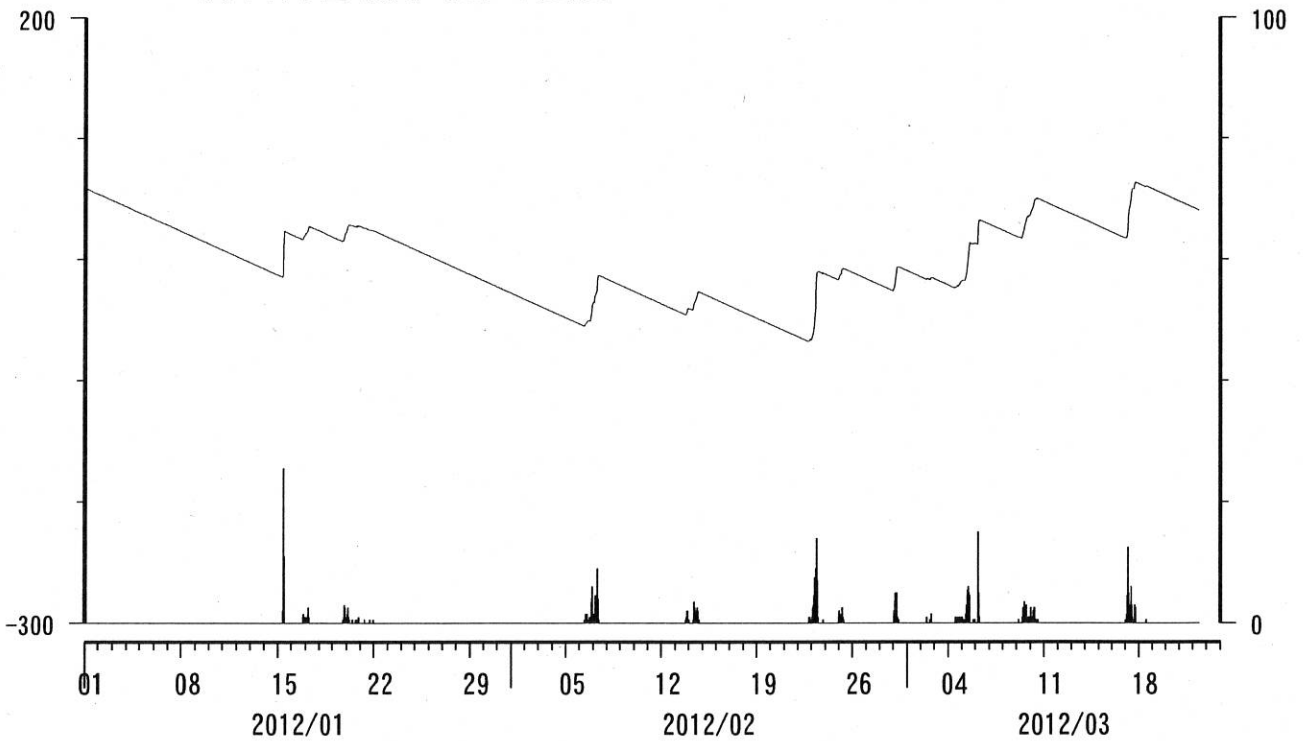


榛原・浜岡観測井 直近3ヶ月の積算降雨量トレンド除去グラフ [mm]
 (2012/01/01 00:00 - 2012/03/24 00:00)

榛原 降水量(積算) [mm] (時間値)



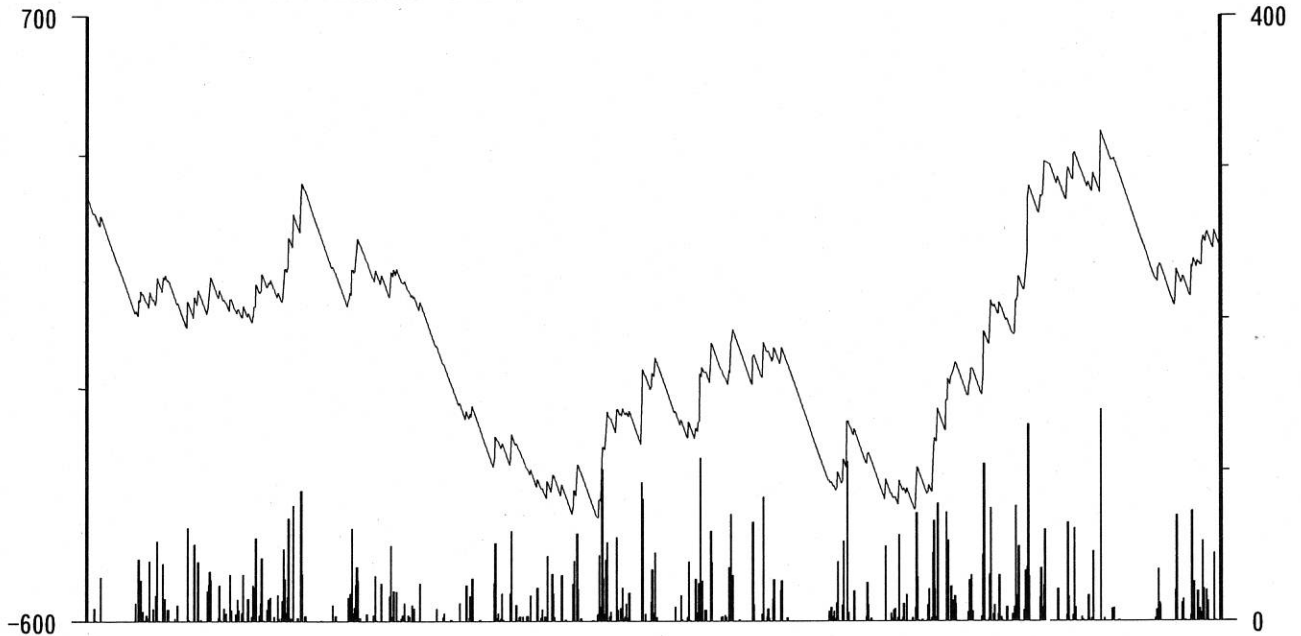
浜岡 降水量(積算) [mm] (時間値)



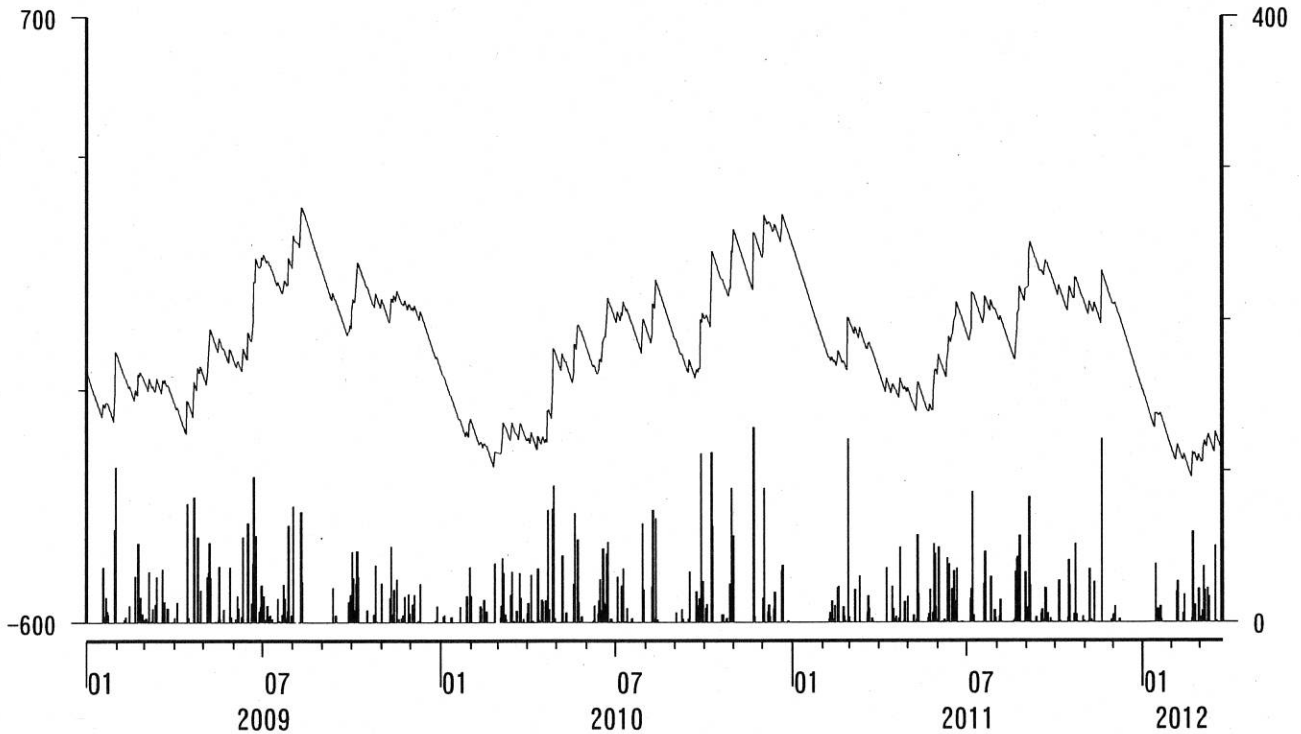
コメント：トレンドは、グラフに示している期間で求めている。

榛原・浜岡観測井 降雨量の積算からトレンド除去後のグラフ [mm]
 (2009/01/01 00:00 - 2012/03/24 00:00)

榛原 降水量(積算) [mm] (時間値)



浜岡 降水量(積算) [mm] (時間値)



コメント：トレンドは、グラフに示している期間で求めている。

産業技術総合研究所(産総研)の紀伊半島～愛知県の10観測点(図1)における2012年1月1日から3月21日までの観測結果を図2～19に示す。また、産総研がエンベロープ相関法を用いて決定した、深部低周波微動の震源時空間分布および個数を図20-21に示す。

3月1-3日頃には奈良県南東部、21-22日頃には、和歌山県中部において小規模な深部低周波微動活動が認められた。震源決定できた微動個数は、奈良県南東部で33個、和歌山県中部で44個であった。これらの期間およびその前後では、産総研観測点で歪・傾斜・地下水に有意な変化は認められなかった。各観測点におけるノイズレベルを基に、プレート境界すべりの検知能力を計算した結果(板場ほか, 2011)によると、奈良県南東部と和歌山県中部において3観測点以上によって検知する場合の検知下限はそれぞれMw5.3と5.5程度、1観測点以上による検知の場合の下限はいずれもMw5.1程度である。仮に短期的SSEが微動域で発生していたと仮定すると、その規模は大きくてもMw5.1程度であると推定される。

謝辞

微動の解析には、防災科研Hi-net, 気象庁, 東京大学, 京都大学, 名古屋大学, 高知大学, 九州大学の地震波形記録を使用しました。ここに記して感謝します。

参考文献

板場智史, 松本則夫, 北川有一, 小泉尚嗣, 木村武志, 木村尚紀, 廣瀬仁, 針生義勝 (2011), 歪・傾斜統合解析による短期的SSE断層モデルの推定, 日本地震学会, 2011年度秋期大会, 静岡, 10月, 2011.

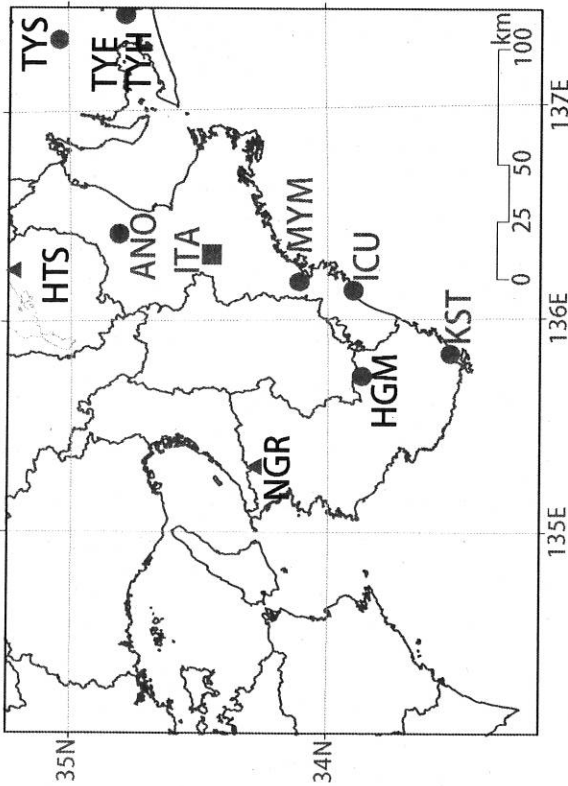
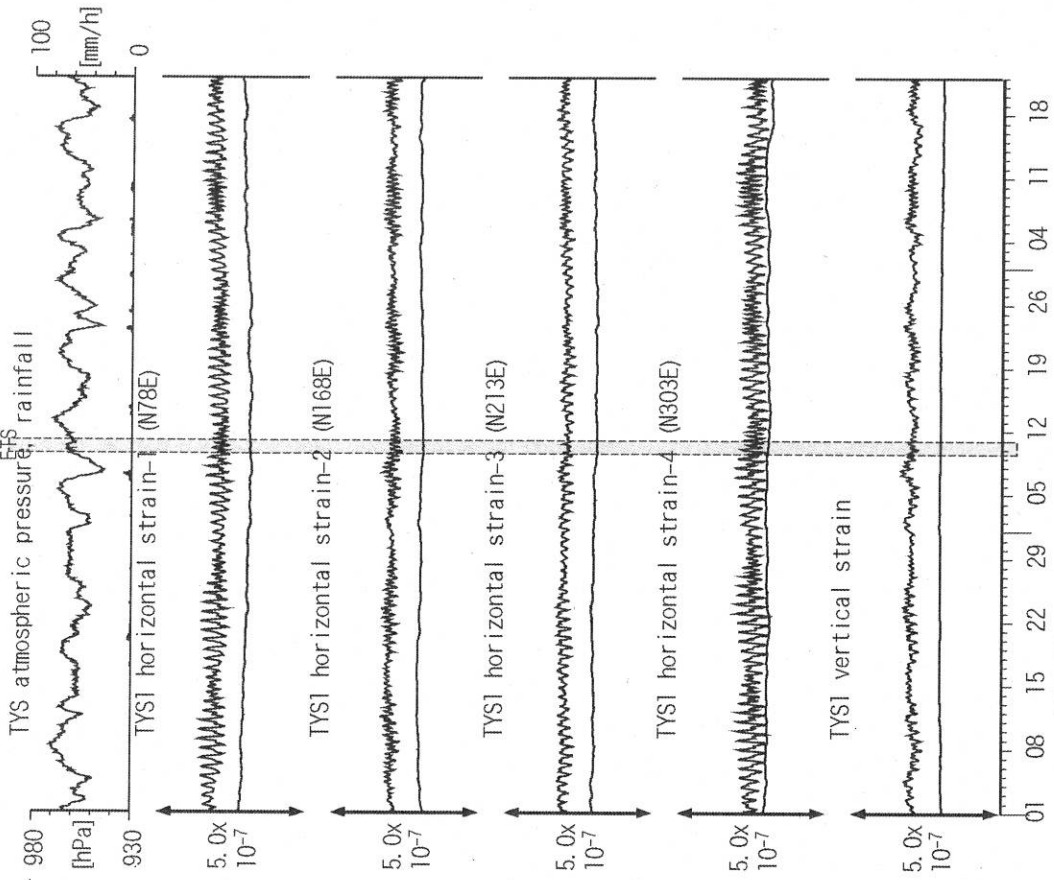


図1: 紀伊半島～愛知県における地下水等総合観測施設の分布図(●・■・▲)はデジタル方式の石井式歪計・傾斜計を併設している観測点、■は Gladwin 式歪計・ミットヨ式傾斜計を併設している観測点、▲はアナログ方式の石井式歪計を併設している観測点を示す。

表1: 産総研観測点の新名称。平成23年1月17日から「市町村名」+「町・字名等」を基本とする名称に変更している。なお、3文字コードは変更していない。

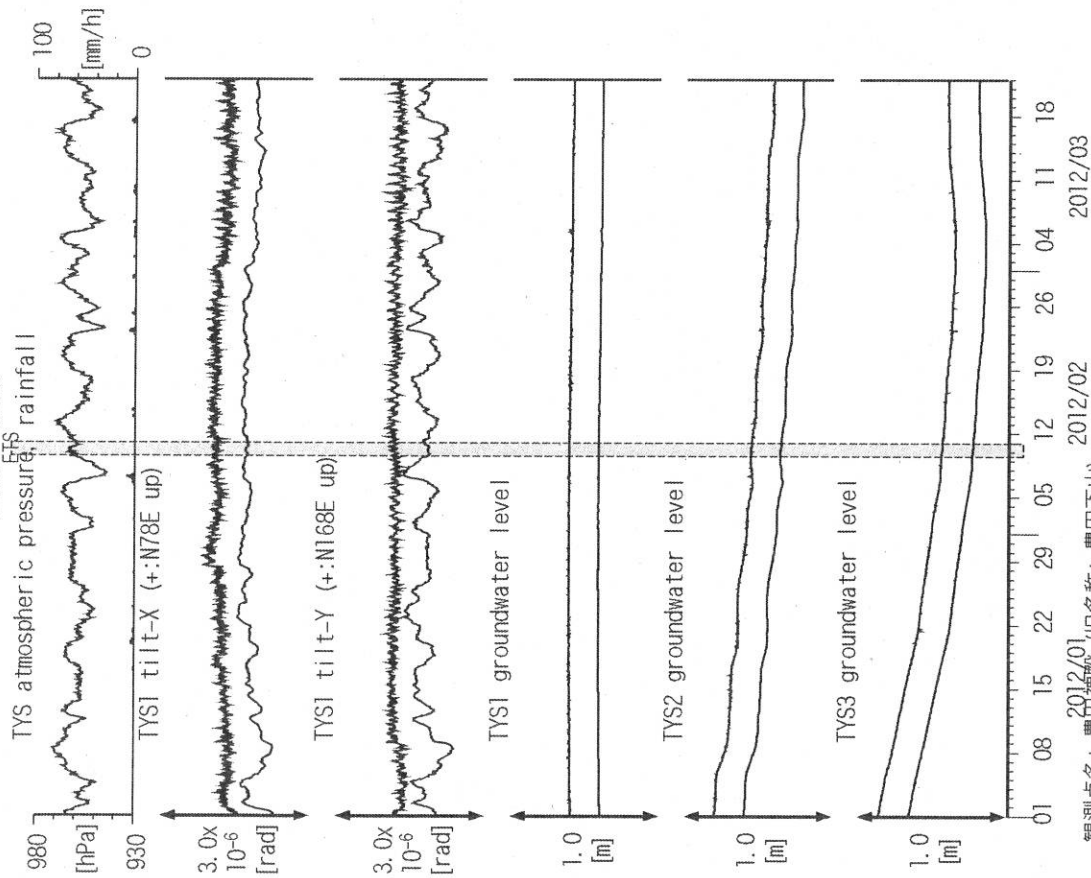
| 3文字コード (変更無し) | 旧名称 | 新名称 | 新名称ふりがな | 市区町村 | 図 |
|------------------|------|-------|-------------|-------------|-------|
| TYS | 豊田下山 | 豊田神殿 | とよたかんのどの | 愛知県豊田市 | 2,3 |
| TYE | 豊橋東 | 豊橋多米 | とよはしため | 愛知県豊橋市 | 4,5 |
| HTS | 桑庄 | 愛荘香之庄 | あいしょうこうのしょう | 滋賀県愛知郡愛荘町 | 6 |
| ANO | 安濃 | 津安濃 | つあのう | 三重県津市 | 7,8 |
| ITA | 飯高赤桶 | 松阪飯高 | まつさかいいいたか | 三重県松阪市 | 9,10 |
| MYM | 海山 | 紀北海山 | きはくみやま | 三重県北牟婁郡紀北町 | 11,12 |
| ICU | 井内浦 | 熊野磯崎 | くまのいそざき | 三重県熊野市 | 13,14 |
| HGM | 本宮三越 | 田辺本宮 | たなべほんぐう | 和歌山県田辺市 | 15,16 |
| KST | 串本津荷 | 串本津荷 | くしもとつが | 和歌山県東牟婁郡串本町 | 17,18 |
| NGR | 根来 | 岩出泉坂本 | いわでひがしざかもと | 和歌山県岩出市 | 19 |

図2: Crustal strains changes at TYS (時間値)
(2012/01/01 00:00 - 2012/03/22 00:00)
三重中～奈良東



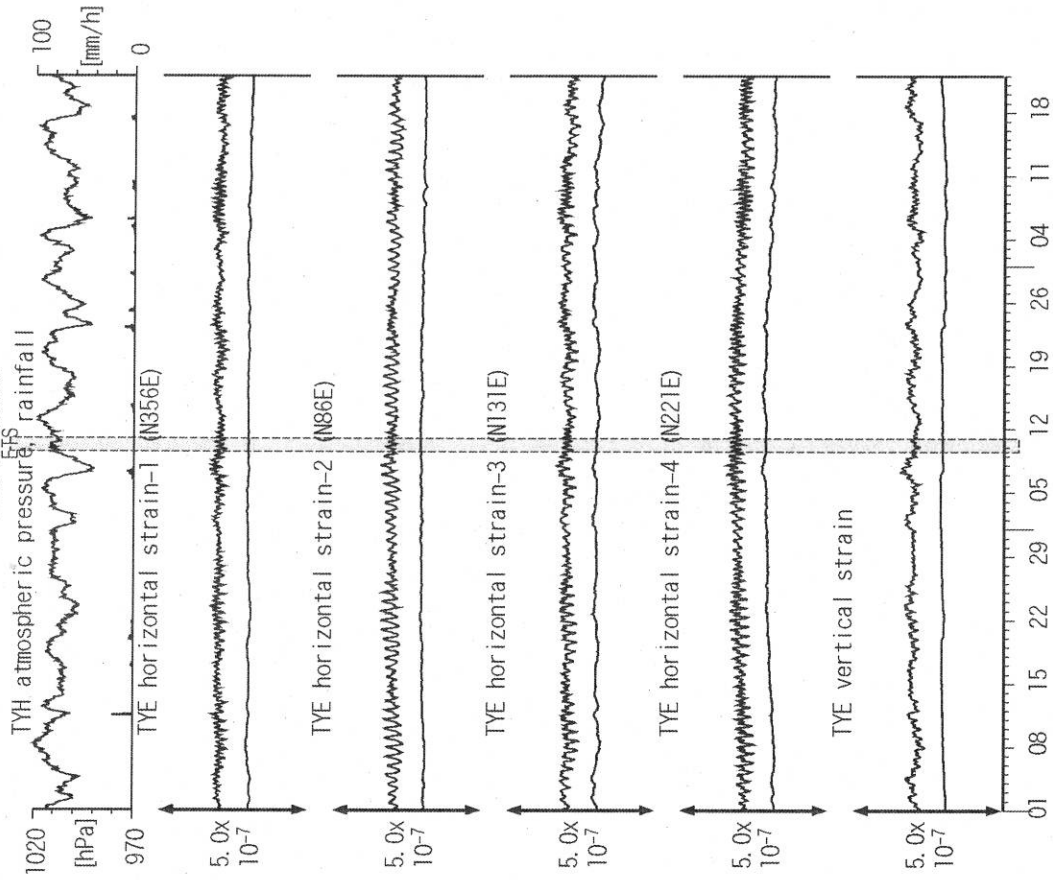
2012/01
観測点名: 豊田神殿 (旧名称: 豊田下山)
Strainmeter depth = 586.7-588.1 [G1-m]
上: 1次トレンドを除去
下: BAYTAP-Gにより潮汐・気圧応答・ノイズ成分を除去後、1次トレンドも除去
2012/02
2012/03

図3: Tilt and groundwater level changes at TYS (時間値)
(2012/01/01 00:00 - 2012/03/22 00:00)
三重中～奈良東



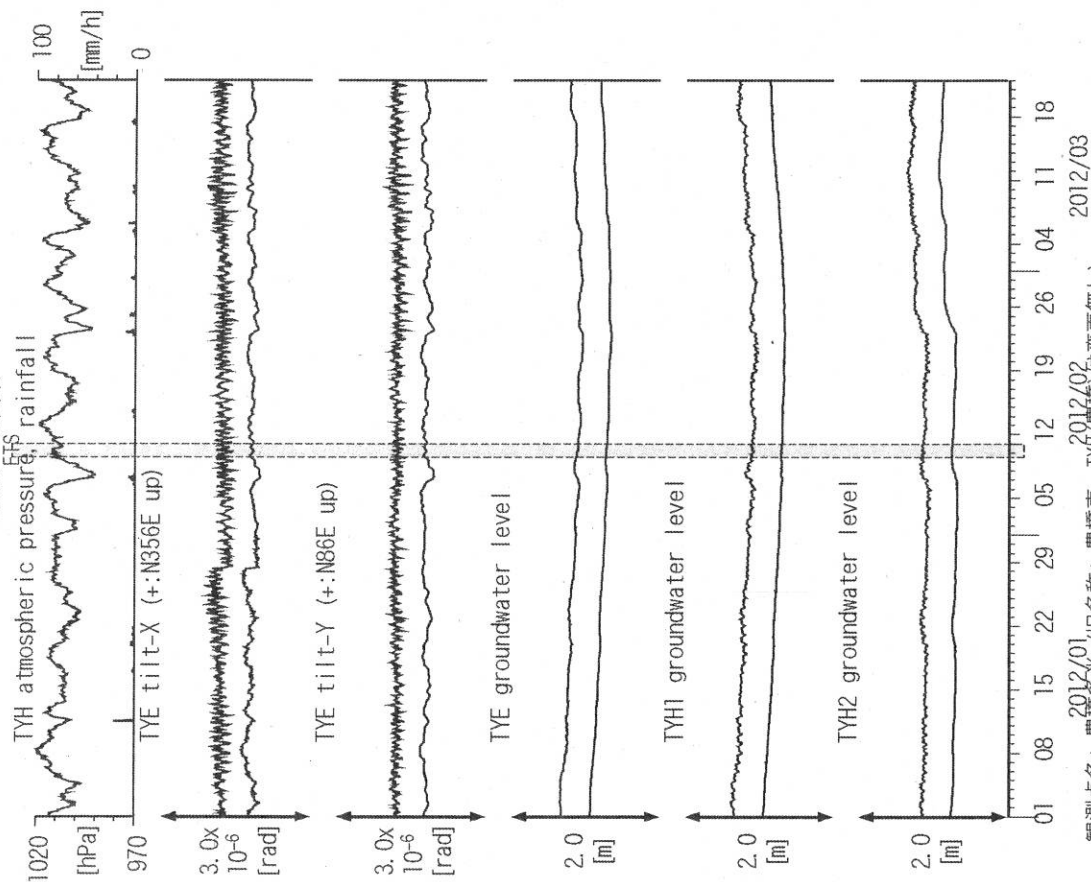
観測点名: 豊田神殿 (旧名称: 豊田下山)
Tiltmeter depth = 585.9-586.7 [GL-m]
TYS1 : Screen depth = 404.8-426.7 [GL-m]
TYS2 : Screen depth = 148.8-154.3 [GL-m]
TYS3 : Screen depth = 26.8-32.3 [GL-m]
上: tiltは1次トレンド除去
下: BAYTAP-Gにより潮汐・気圧応答成分除去、tiltは1次トレンドも除去

図4: Crustal strain changes at TYE (時間値)
(2012/01/01 00:00 - 2012/03/22 00:00)
三重中～奈良東



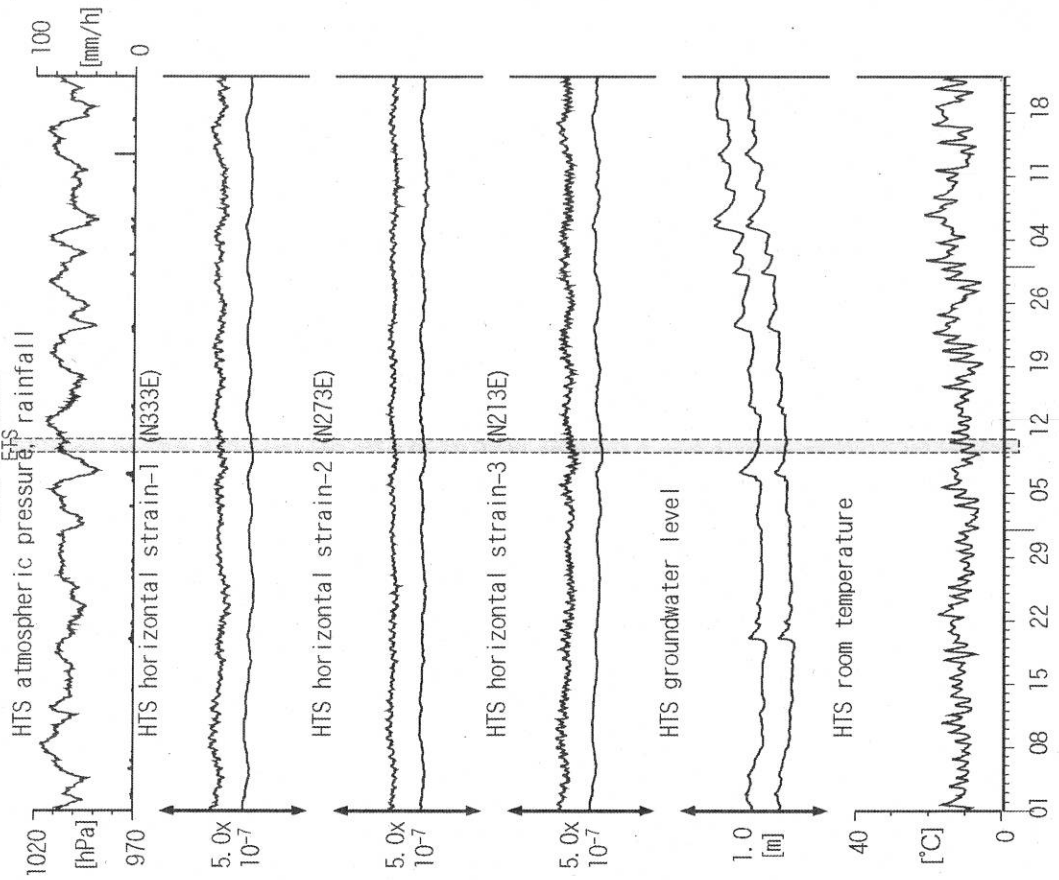
観測点名: 豊橋多米 (旧名称: 豊橋東, TYH(豊橋)は変更無し)
Strainmeter depth = 266.5-267.9 [GL-m]
上: 1次トレンドを除去
下: BAYTAP-Gにより潮汐・気圧応答・ノイズ成分を除去後、1次トレンドも除去

図5: Tilt and groundwater level changes at TYE and TYH (時間値)
(2012/01/01 00:00 - 2012/03/22 00:00)
三重中～奈良東



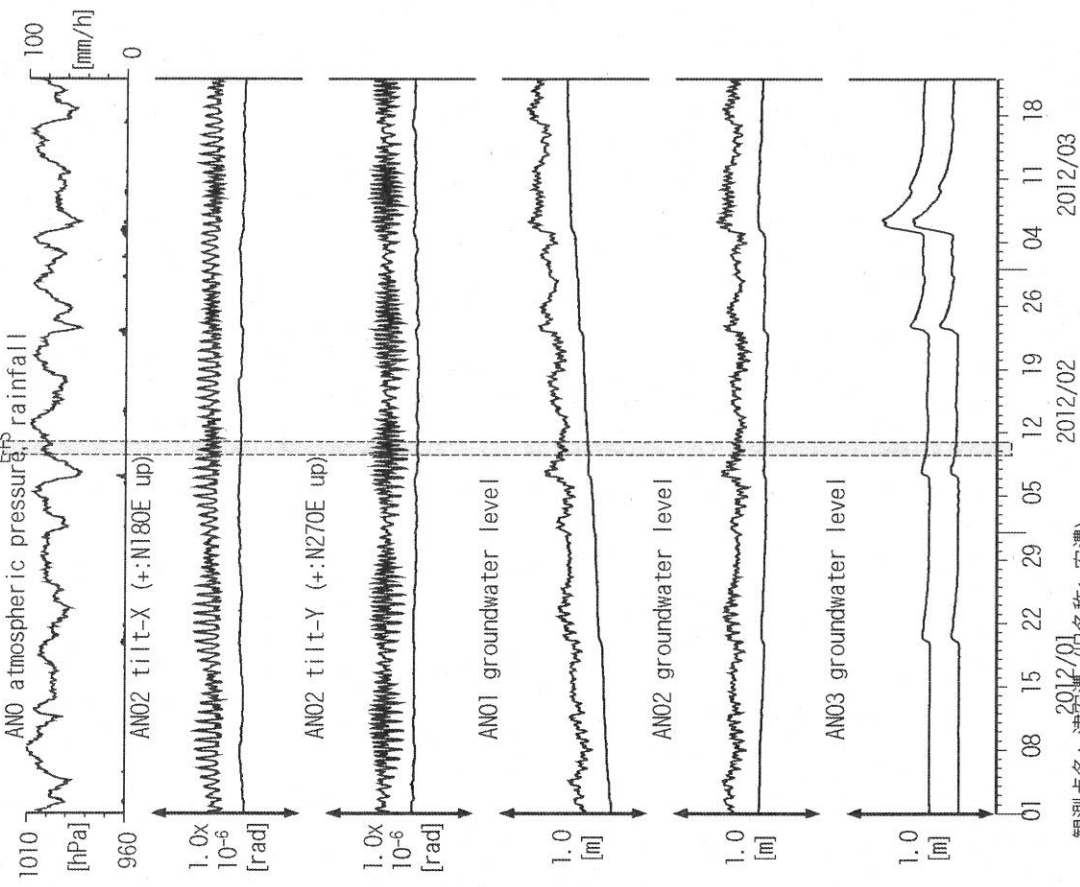
観測点名: 豊橋多米 (旧名称: 豊橋東, TYH(豊橋)は変更無し)
Tiltmeter depth = 265.6-266.5 [GL-m]
TYE : Screen depth = 185.9-207.8 [GL-m]
TYH1 : Screen depth = 178.6-200.4 [GL-m]
TYH2 : Screen depth = 133.7-150.0 [GL-m]
上: tiltは1次トレンドを除去
下: BAYTAP-Gにより潮汐・気圧応答・ノイズ成分を除去、tiltは1次トレンドも除去

図6: Crustal strain and groundwater level changes at HTS (時間値)
(2012/01/01 00:00 - 2012/03/22 00:00)
三重中～奈良東



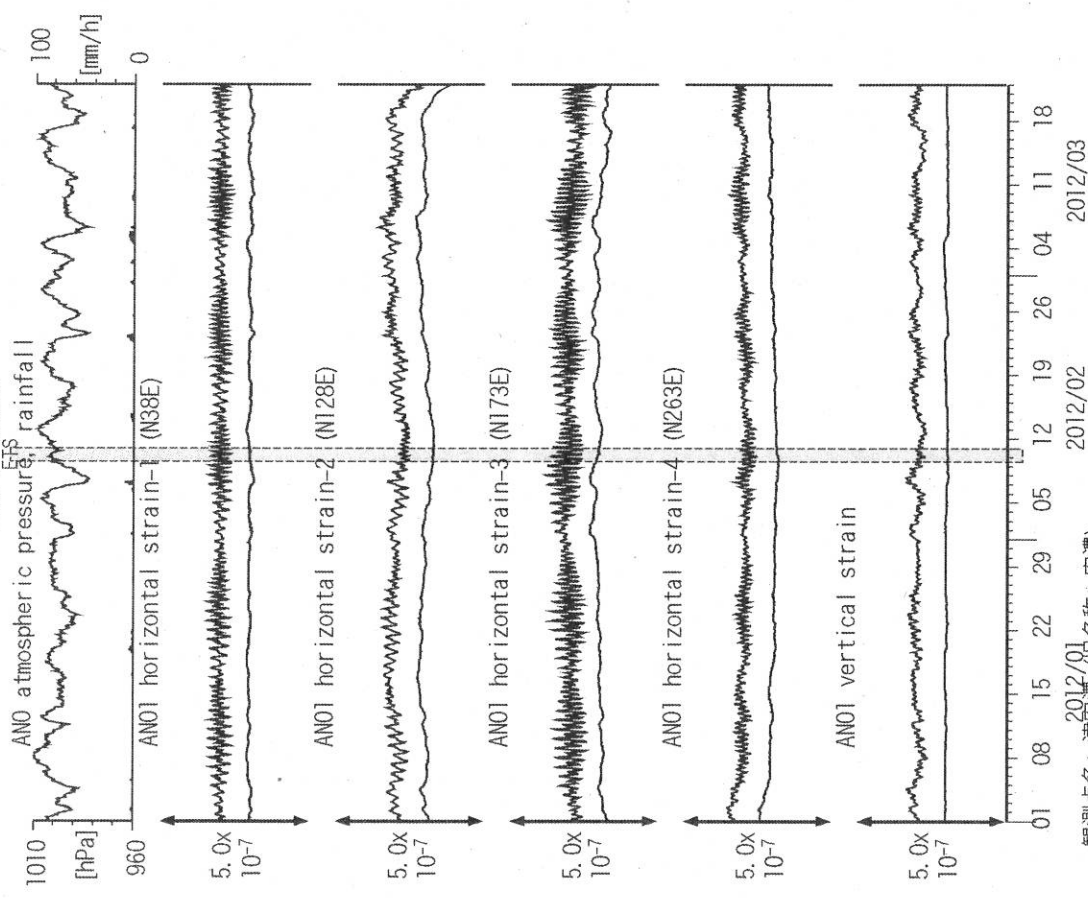
観測点名: 愛荘吾之庄 (旧名称: 秦荘)
Strainmeter depth = 433.5-436.5 [GL-m]
Screen depth = 338.3-360.1 [GL-m]
上: strainは1次トレンドを除去
下: BAYTAP-Gにより潮汐・気圧応答・ノイズ成分を除去、strainは1次トレンドも除去

図8: Tilt and groundwater level changes at ANO (時間値)
(2012/01/01 00:00 - 2012/03/22 00:00)
三重中～奈良東



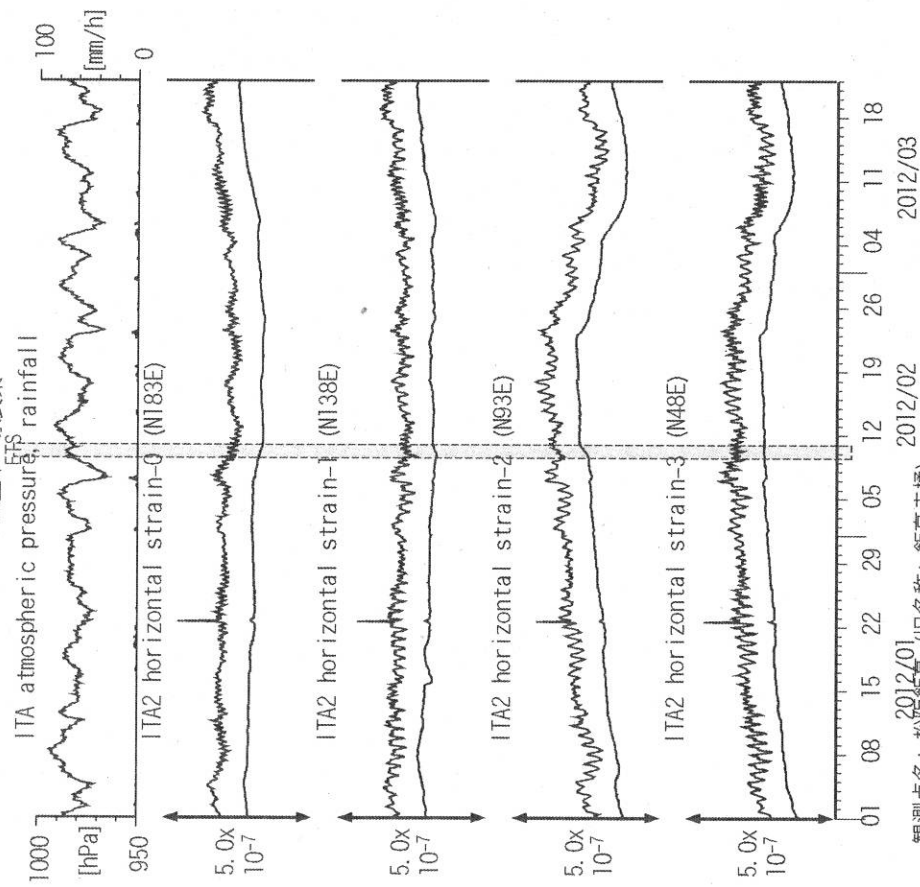
観測点名: 津安濃 (旧名称: 安濃)
Tiltmeter depth = 236.6-237.3 [GL-m]
ANO1: Screen depth = 502.7-513.6 [GL-m]
ANO2: Screen depth = 197.5-208.5 [GL-m]
ANO3: Screen depth = 12.0-22.9 [GL-m]
上: tiltは1次トレンド除去
下: BAYTAP-Gにより潮汐・気圧応答・ノイズ成分除去、tiltは1次トレンドも除去

図7: Crustal strains changes at ANO (時間値)
(2012/01/01 00:00 - 2012/03/22 00:00)
三重中～奈良東



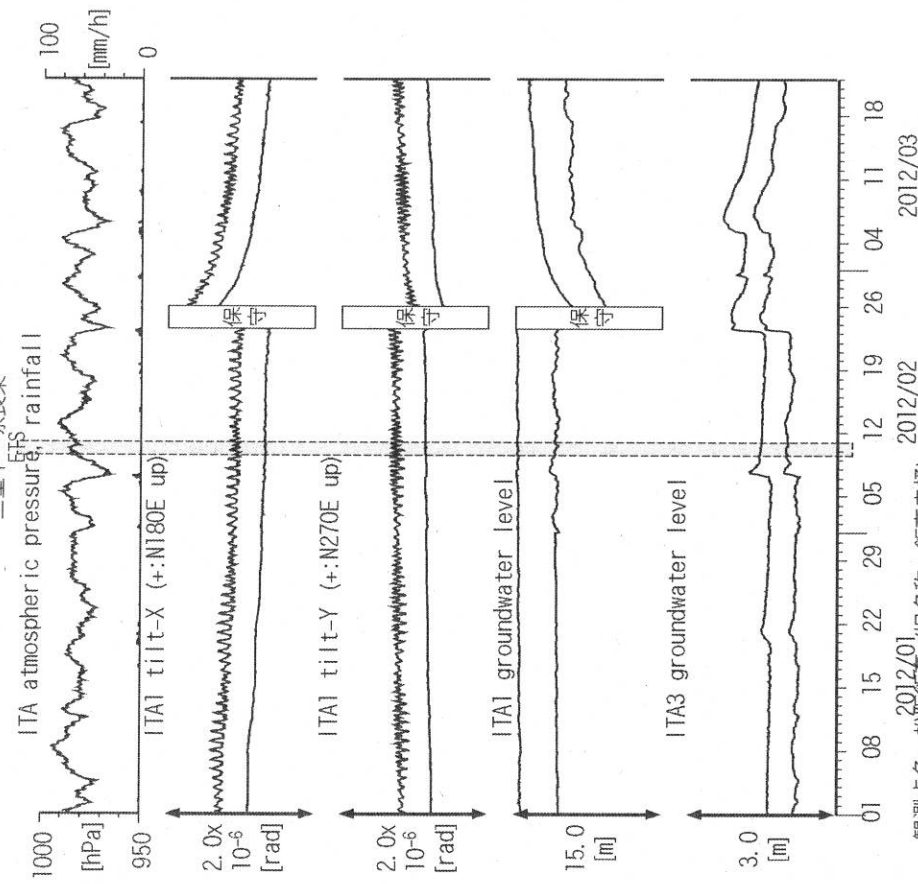
観測点名: 津安濃 (旧名称: 安濃)
Strainmeter depth = 588.9-590.3 [GL-m]
上: 1次トレンドを除去
下: BAYTAP-Gにより潮汐・気圧応答・ノイズ成分を除去後、1次トレンドも除去

図9: Crustal strain changes at ITA (時間値)
(2012/01/01 00:00 - 2012/03/22 00:00)
三重中～奈良東



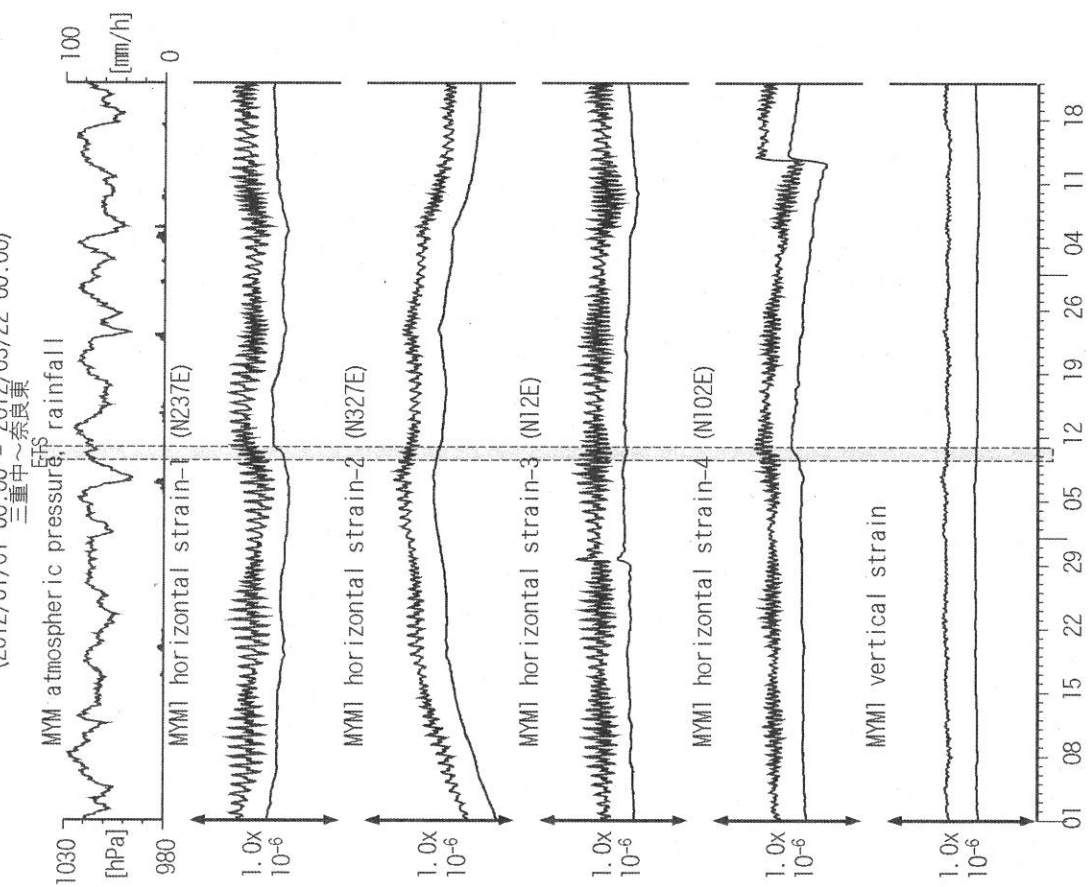
観測点名: 松阪飯高 (旧名称: 飯高赤桶)
Strainmeter depth = 181.3-183.6 [GL-m]
上: 1次トレンド除去
下: BAYTAP-Gにより潮汐・気圧応答・ノイズ成分除去後に1次トレンド除去

図10: Tilt and groundwater level changes at ITA (時間値)
(2012/01/01 00:00 - 2012/03/22 00:00)
三重中～奈良東



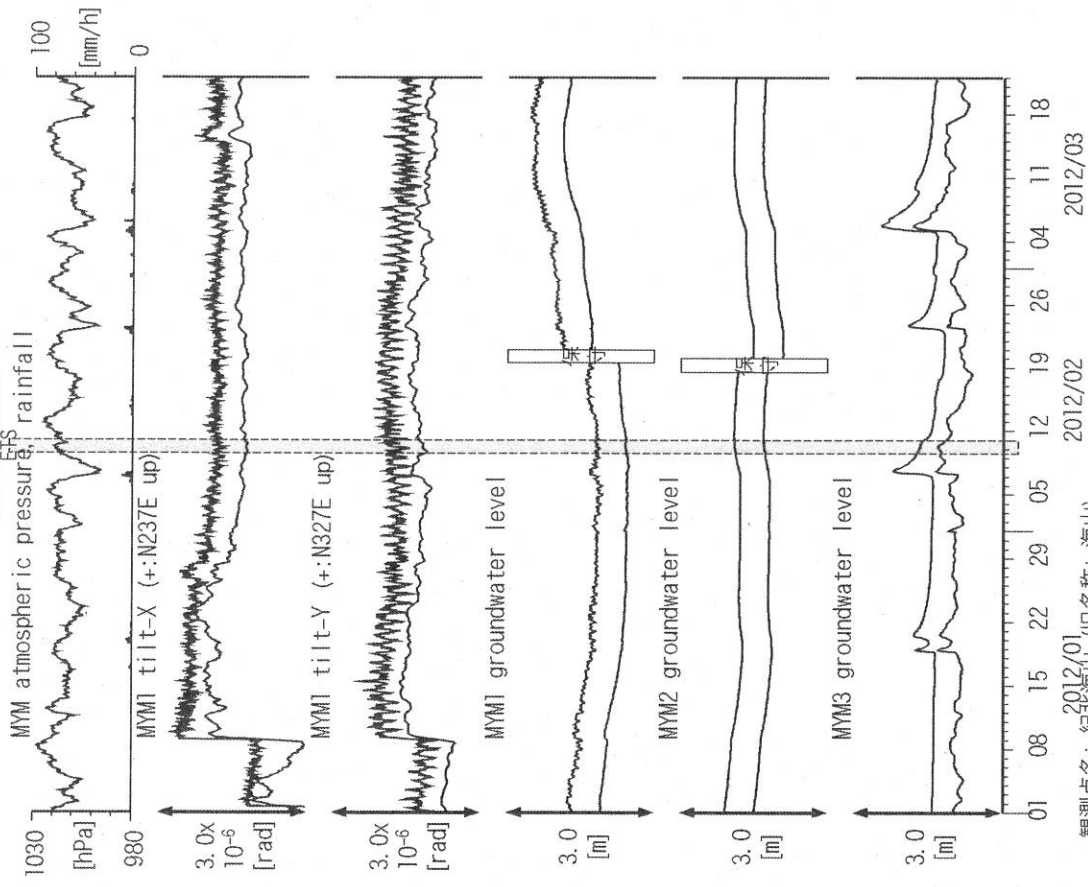
観測点名: 松阪飯高 (旧名称: 飯高赤桶)
Tiltmeter depth = 596.7-597.3 [GL-m]
ITA1 : Screen depth = 547.6-558.5 [GL-m]
ITA3 : Screen depth = 10.8-16.3 [GL-m]
上: tiltは1次トレンド除去
下: BAYTAP-Gにより潮汐・気圧応答・ノイズ成分除去、tiltは1次トレンドも除去

図11: Crustal strain changes at MYM (時間値)
(2012/01/01 00:00 - 2012/03/22 00:00)
三重中～奈良東



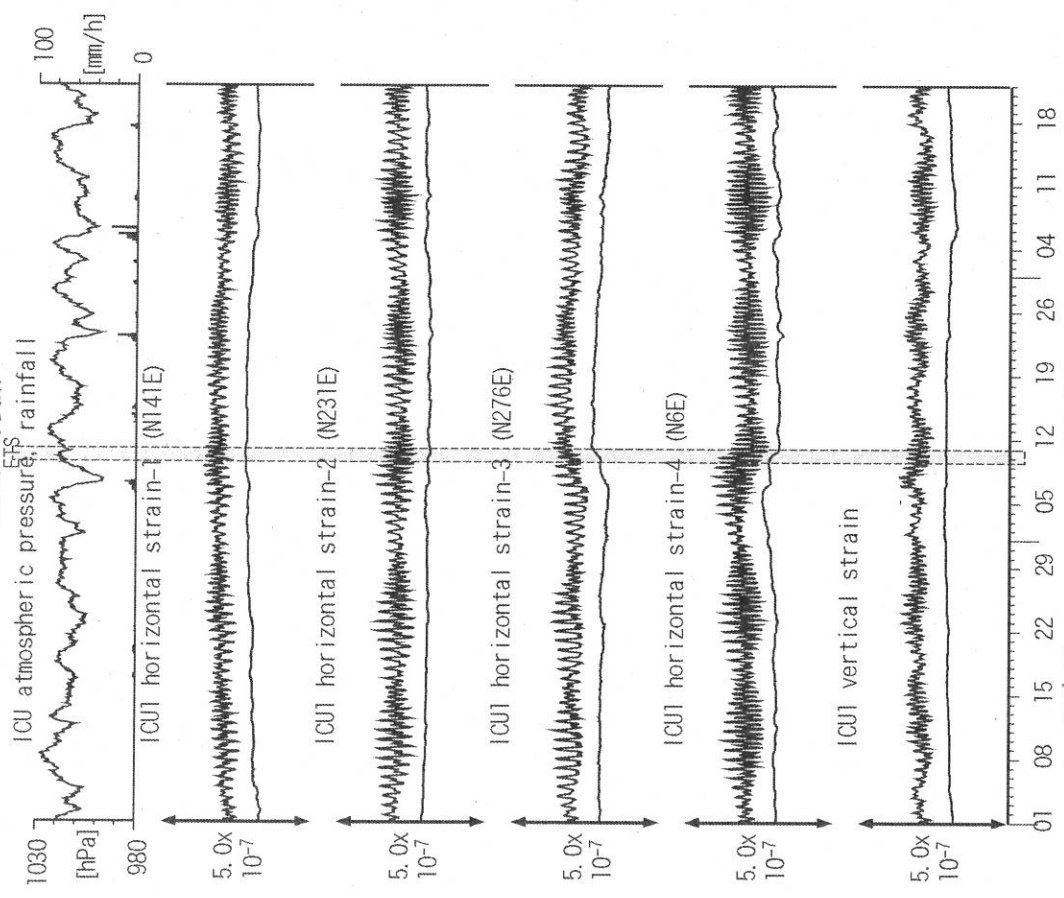
観測点名: 紀北海山 (旧名称: 海山)
Strainmeter depth = 590.0-591.4 [GL-m]
上: 1次トレンド除去
下: BAYTAP-Gにより潮汐・気圧応答・ノイズ成分除去後に1次トレンド除去

図12: Tilt and groundwater level changes at MYM (時間値)
(2012/01/01 00:00 - 2012/03/22 00:00)
三重中～奈良東



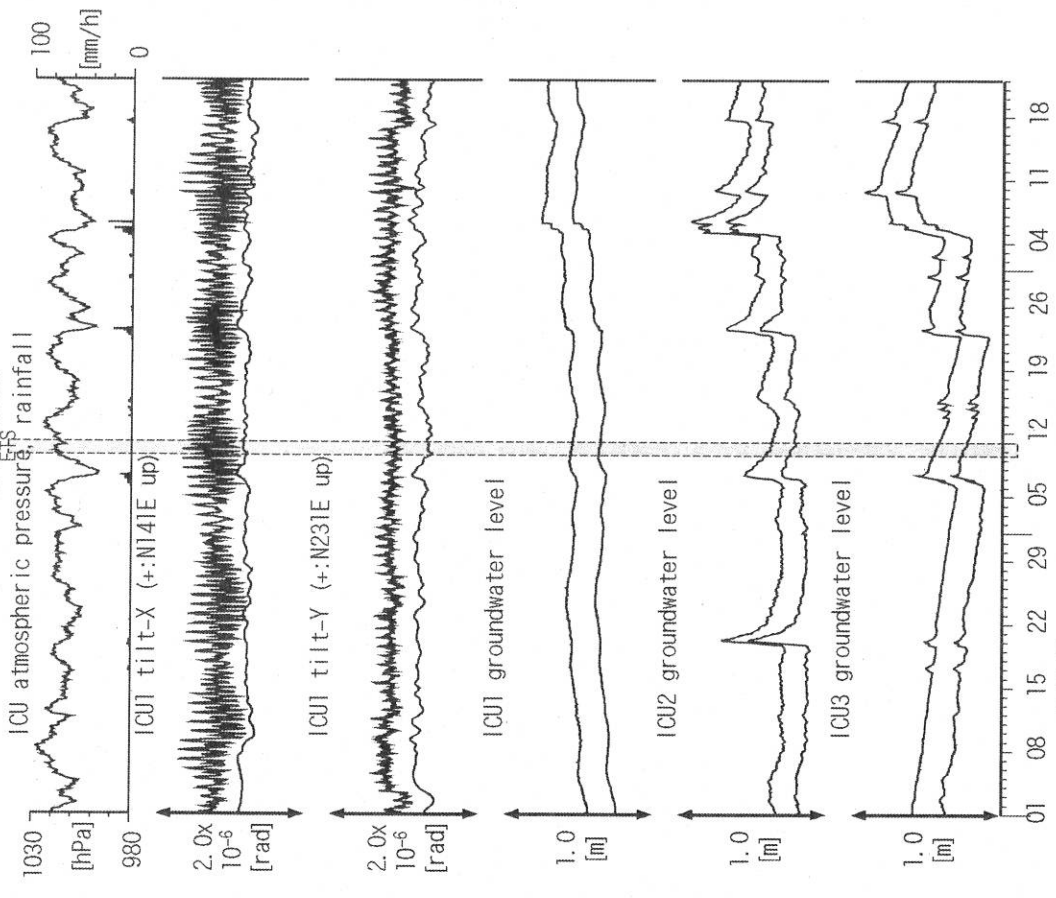
観測点名: 紀北海山 (旧名称: 海山)
Tiltmeter depth = 589.2-590.0 [GL-m]
MYM1 : Screen depth = 418.9-429.8 [GL-m]
MYM2 : Screen depth = 140.3-151.1 [GL-m]
MYM3 : Screen depth = 19.9-25.3 [GL-m]
上: tiltは1次トレンド除去
下: BAYTAP-Gにより潮汐・気圧応答・ノイズ成分除去、tiltは1次トレンドも除去

図13: Crustal strain changes at ICU (時間値)
 (2012/01/01 00:00 - 2012/03/22 00:00)
 三重中～奈良東



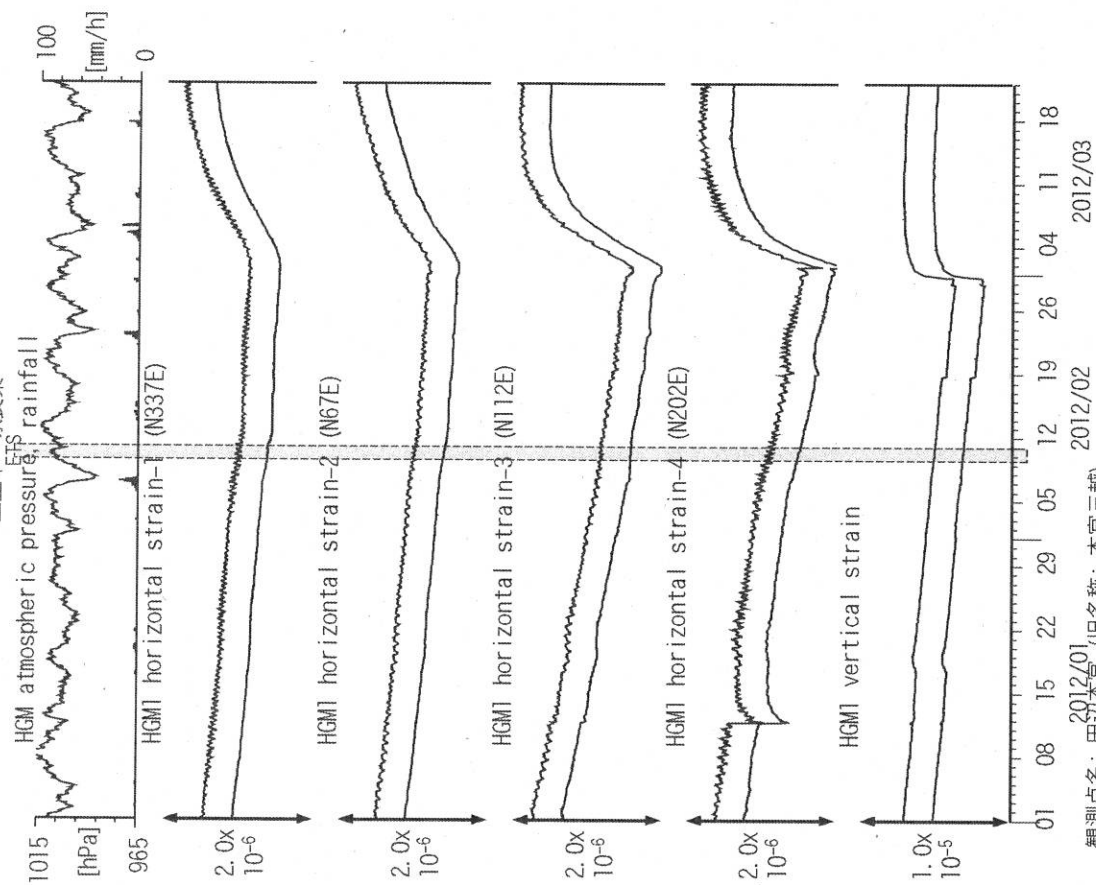
観測点名: 熊野磯崎 (旧名称: 井内浦)
 Strainmeter depth = 588.5-589.9 [GL-m]
 上: 1次トレンド除去
 下: BAYTAP-Gにより潮汐・気圧応答・ノイズ成分除去後に1次トレンド除去

図14: Tilt and groundwater level changes at ICU (時間値)
 (2012/01/01 00:00 - 2012/03/22 00:00)
 三重中～奈良東



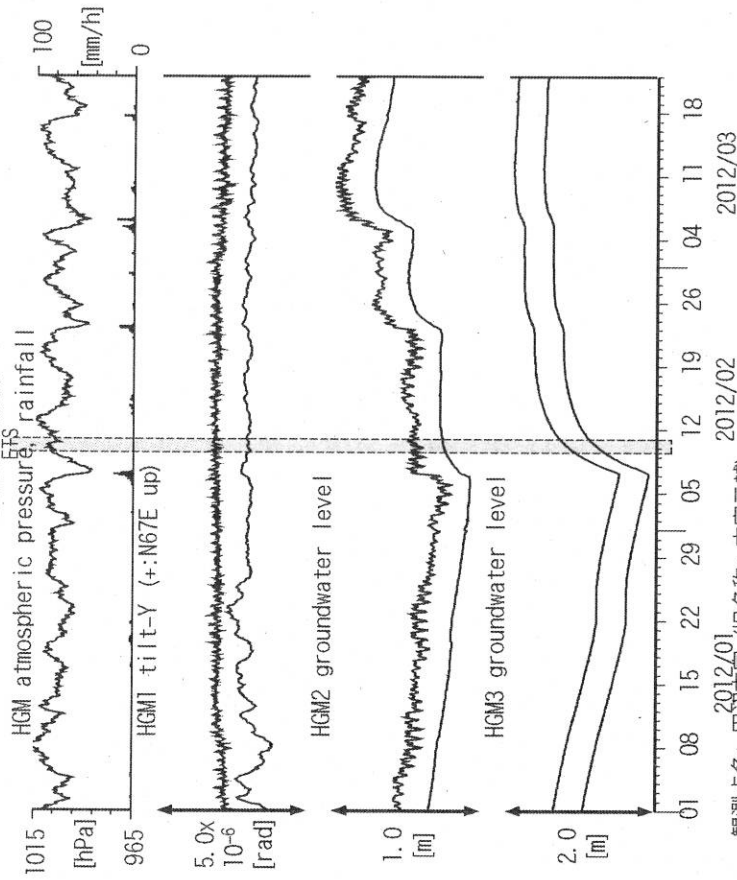
観測点名: 熊野磯崎 (旧名称: 井内浦)
 Tiltmeter depth = 587.7-588.5 [GL-m]
 ICU1 : Screen depth = 522.5-533.4 [GL-m]
 ICU2 : Screen depth = 95.7-106.6 [GL-m]
 ICU3 : Screen depth = 13.4-18.8 [GL-m]
 上: tiltは1次トレンド除去
 下: BAYTAP-Gにより潮汐・気圧応答・ノイズ成分除去、tiltは1次トレンドも除去

図15: Crustal strains changes at HGM (時間値)
(2012/01/01 00:00 - 2012/03/22 00:00)
三重中～奈良東



観測点名: 田辺本宮 (旧名称: 本宮三越)
Strainmeter depth = 372.7-374.1 [GL-m]
上: 1次トレンド除去
下: BAYTAP-Gにより潮汐・気圧応答・ノイズ成分除去後に1次トレンド除去

図16: Tilt and groundwater level changes at HGM (時間値)
(2012/01/01 00:00 - 2012/03/22 00:00)
三重中～奈良東



観測点名: 田辺本宮 (旧名称: 本宮三越)
Tiltmeter depth = 371.9-372.7 [GL-m]
HGM2 : Screen depth = 180.9-191.8 [GL-m]
HGM3 : Screen depth = 24.3-29.8 [GL-m]
上: tiltは1次トレンド除去
下: BAYTAP-Gにより潮汐・気圧応答・ノイズ成分除去、tiltは1次トレンドも除去
tilt-Xは振り切れにより欠測

図17: Crustal strain changes at KST (時間値)
(2012/01/01 00:00 - 2012/03/22 00:00)
三重中～奈良東

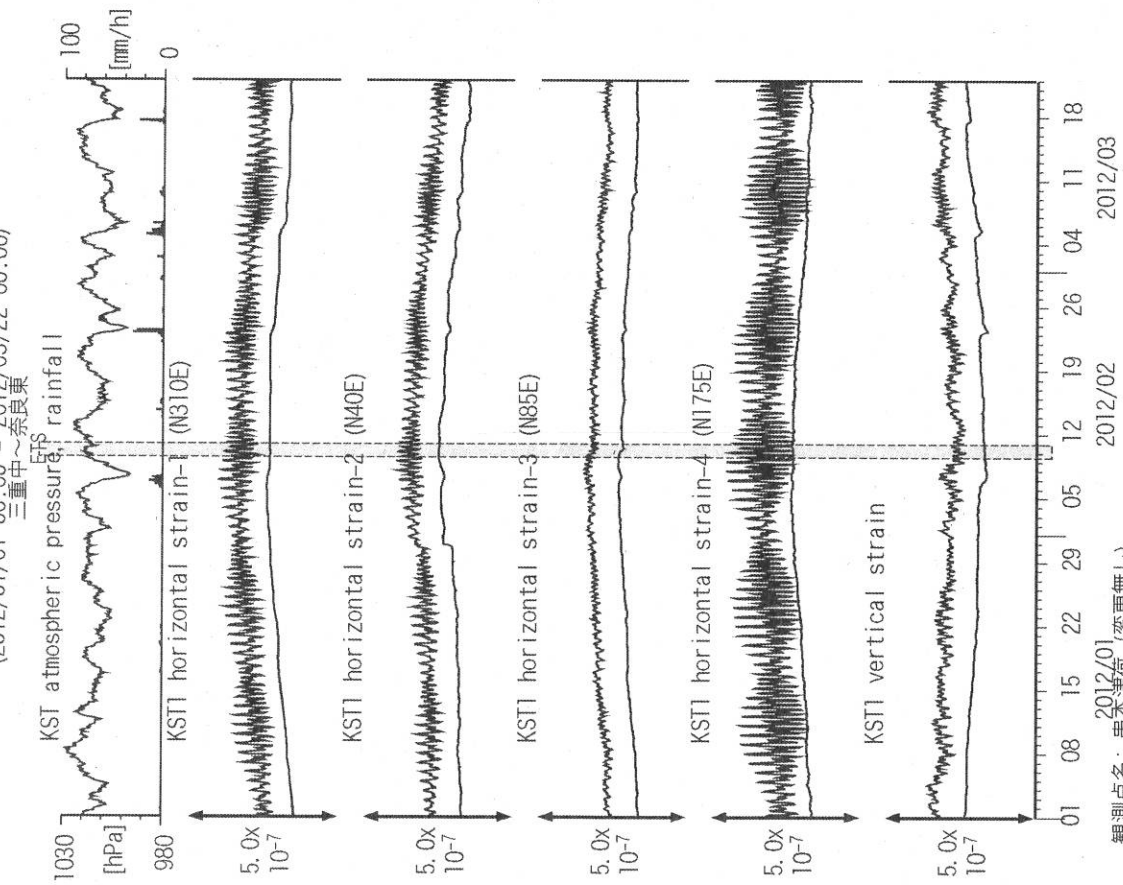
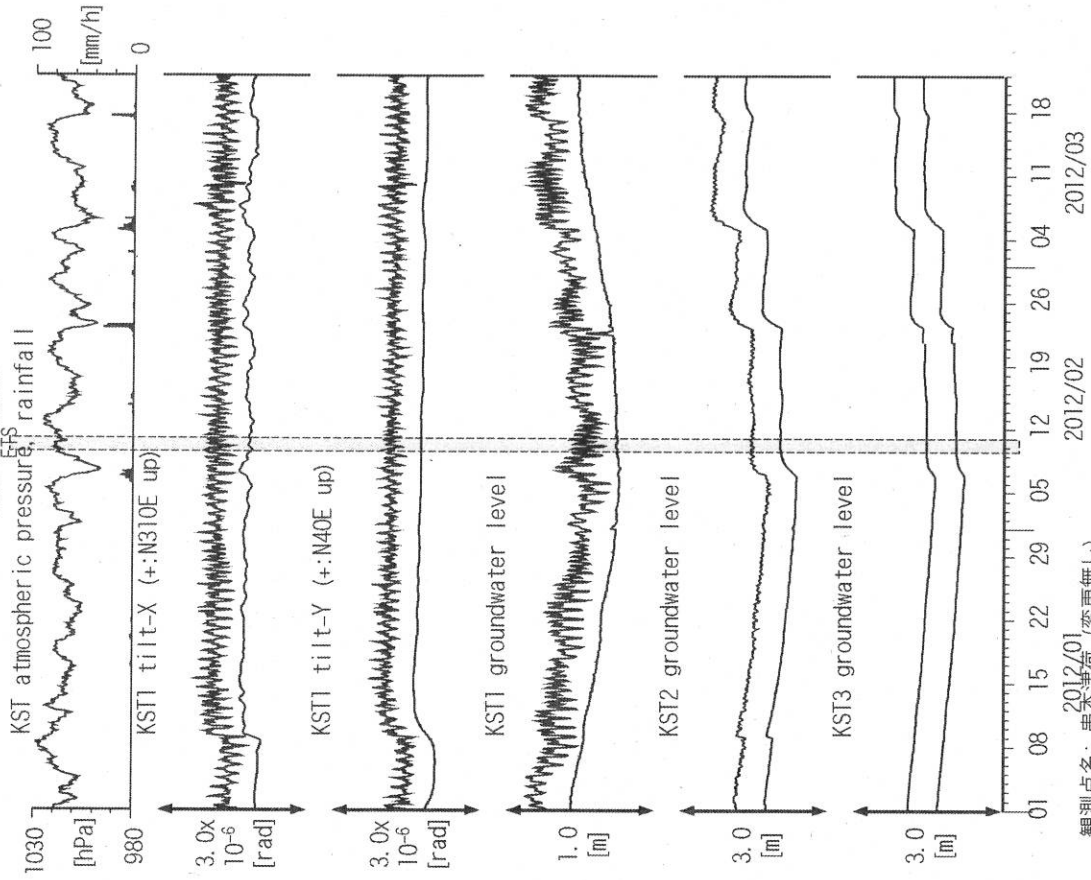


図18: Tilt and groundwater level changes at KST (時間値)
(2012/01/01 00:00 - 2012/03/22 00:00)
三重中～奈良東



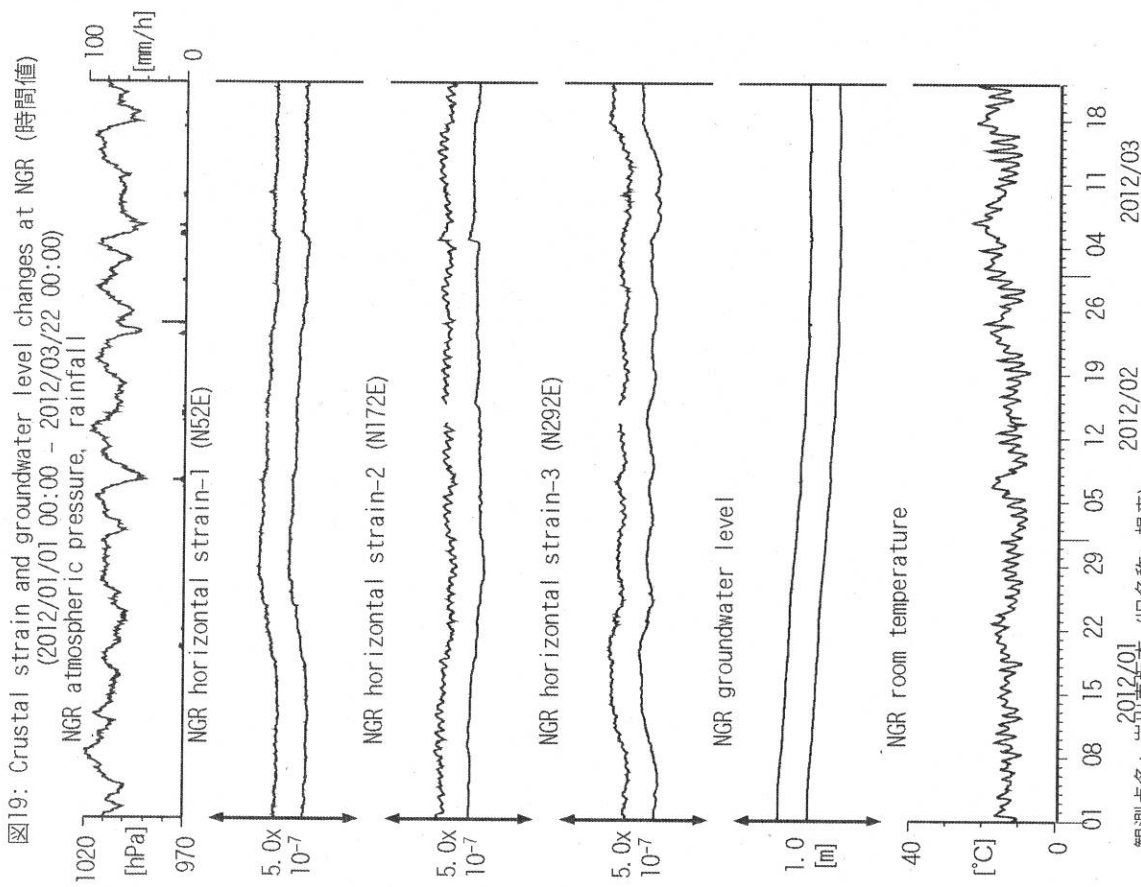
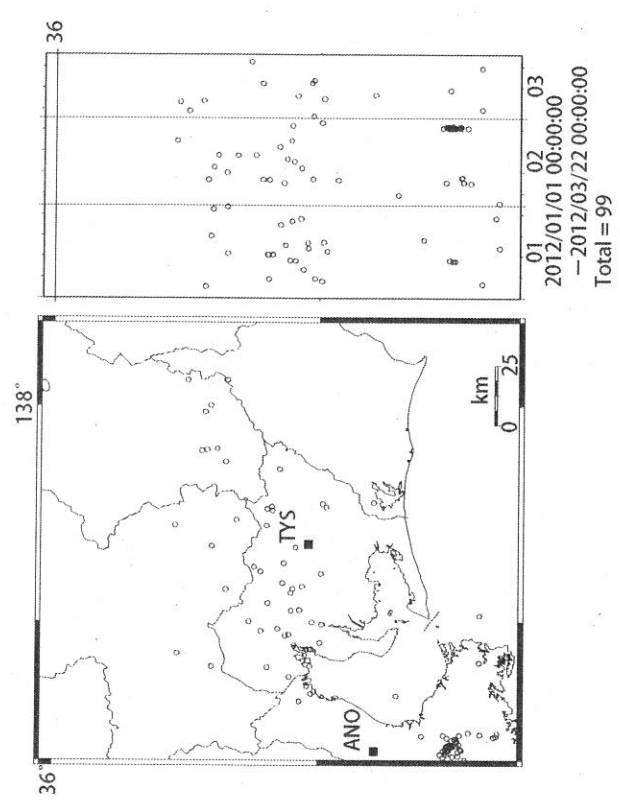


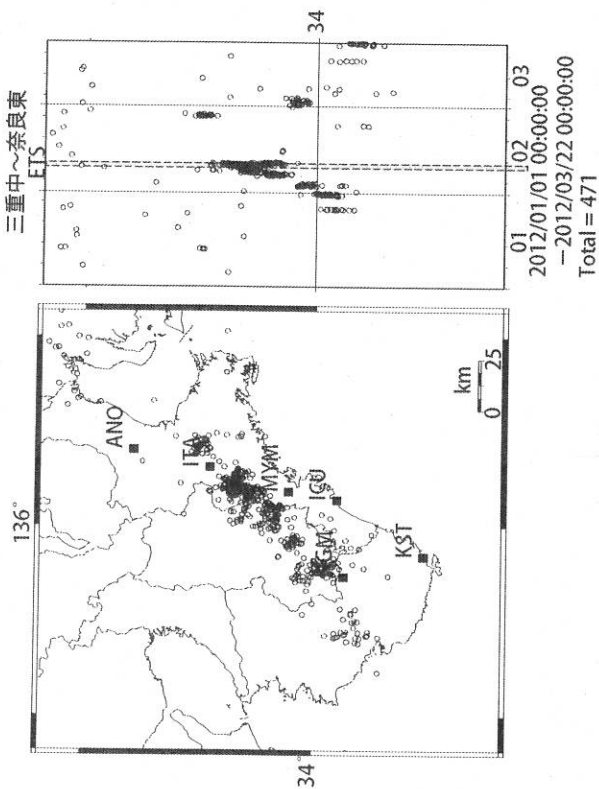
図19: Crustal strain and groundwater level changes at NGR (時間値)
 (2012/01/01 00:00 - 2012/03/22 00:00)
 NGR atmospheric pressure, rainfall

観測点名: 岩田真坂本 (旧名称: 根来)
 Strainmeter depth = 616 [GL-m]
 Screen depth = 408.9-446.5 [GL-m]
 上: strainは1次トレンドを除去
 下: BAYTAP-Gにより潮汐・気圧応答・ノイズ成分を除去、strainは1次トレンドも除去



Deep low-frequency tremors in Tokai (日値)
 (2012/01/01 00:00 - 2012/03/22 00:00)
 Total = 99

図20: 愛知県およびその周辺における深部低周波微動の時空間分布(上段)、各領域における発生頻度(日値)。



Deep low-frequency tremor activities in Kii Peninsula (日値)
 (2012/01/01 00:00 - 2012/03/22 00:00)
 三重中～奈良東

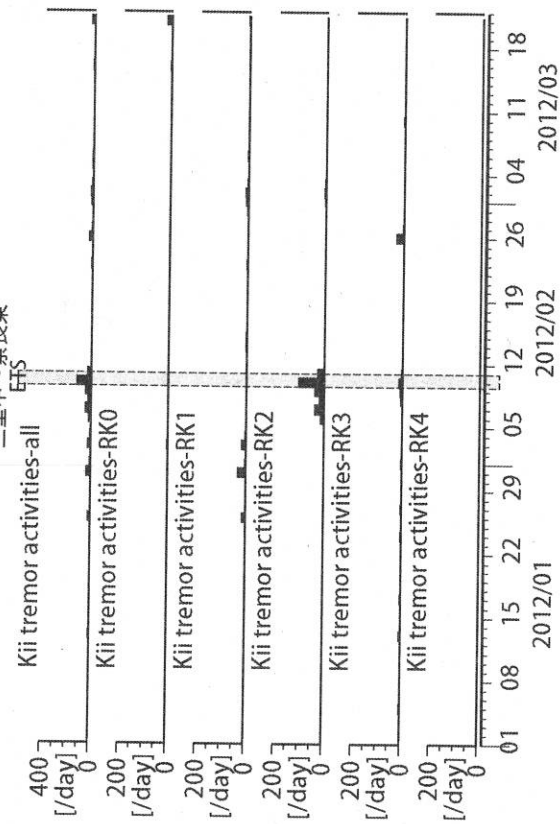
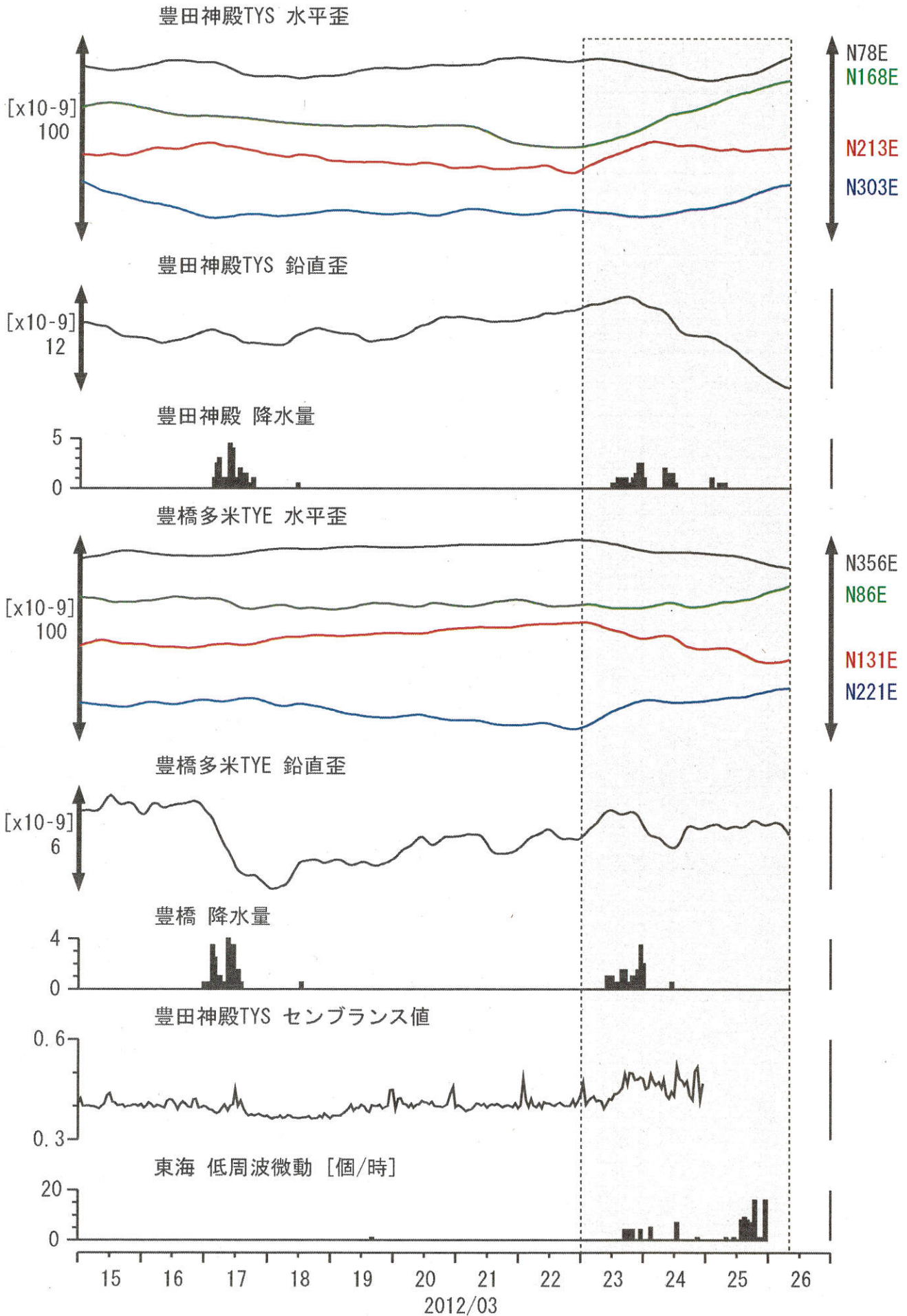
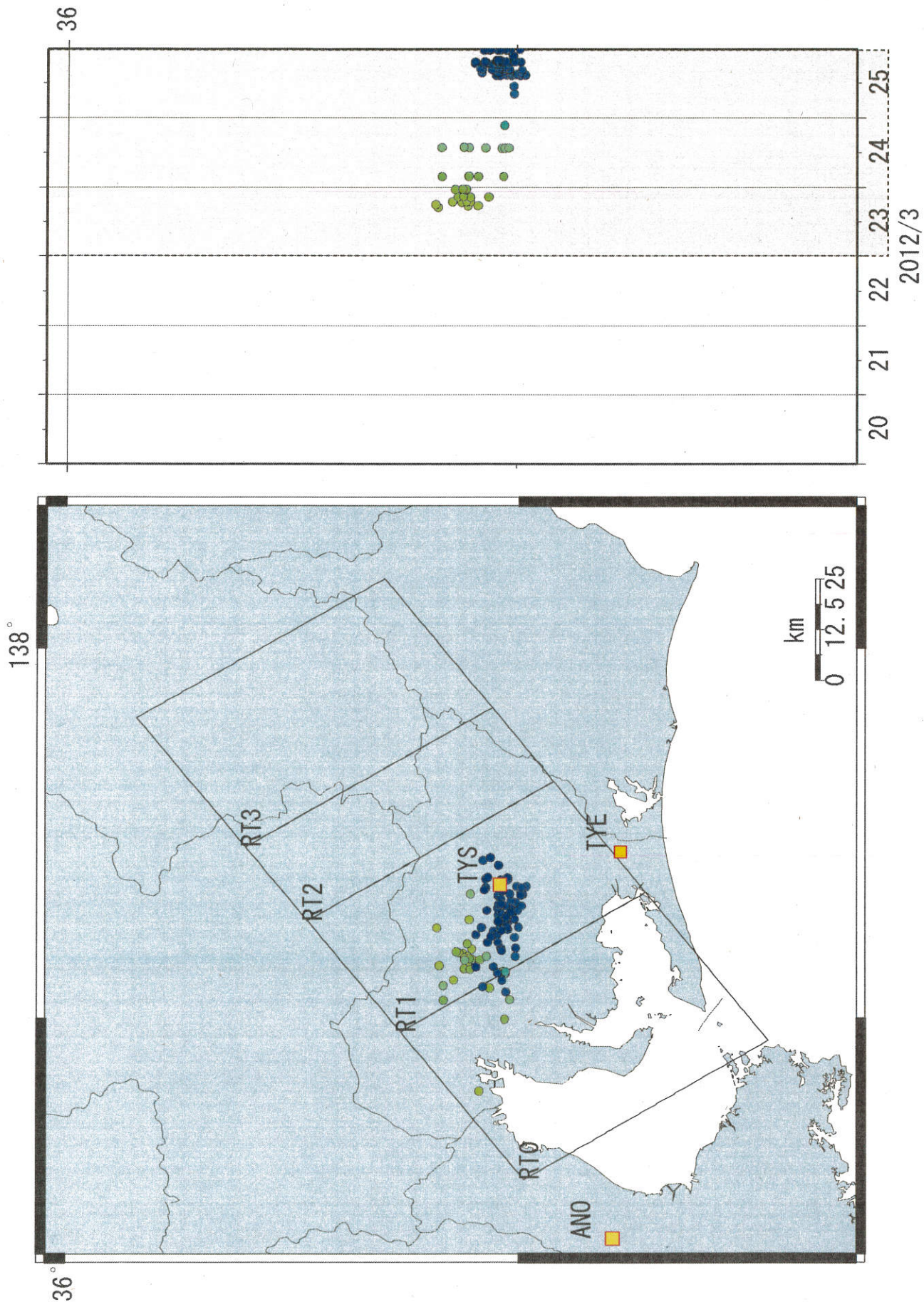


図 21: 紀伊半島～における深部低周波微動の時空間分布 (上段)、各観測域における発生頻度 (日値)。

産総研 追加資料 1 2012年3月のTYSとTYEの地殻歪変化など

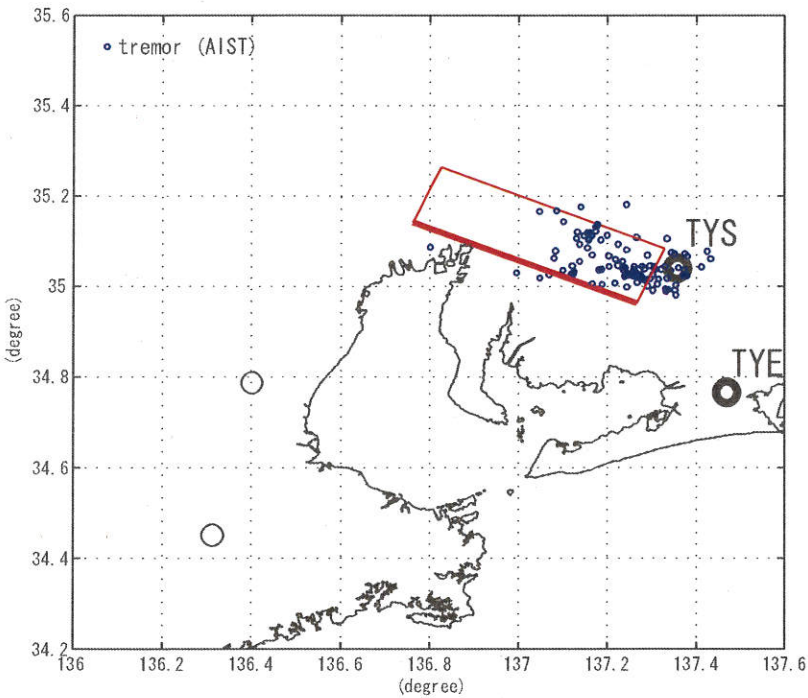
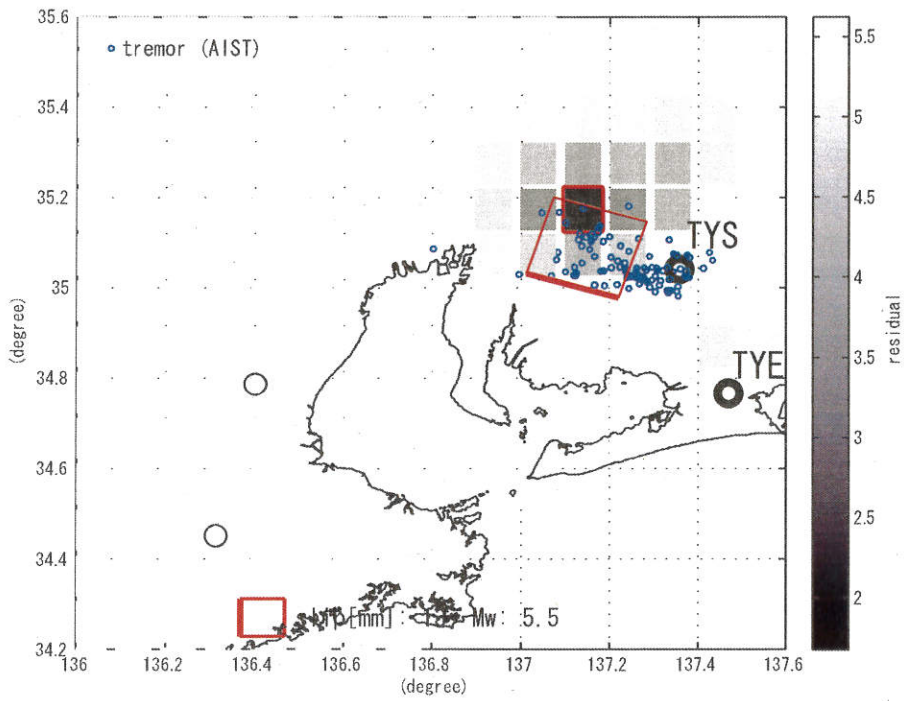


産総研 追加資料2 東海地域での深部低周波微動(LFT)
(産総研がエンベロップ相関法で決定した)



産総研 追加資料3 短期的SSEの断層モデルの推定結果

(2012年3月23日0時-26日6時のTYSとTYEの地殻歪変化量による)



Lat: 34.96 Lon: 137.27 Depth[km]: 31 Length[km]: 50 Width[km]: 15
 Strike[deg]: 293 Dip[deg]: 12 Rake[deg]: 158 Slip[mm]: 11 Mw: 5.6

